

広報

みふね

PUBLIC RELATIONS MIFUNE TOWN

2010

11

No.516

毎月1回15日発行

壮大な大地と情景に
和の音を添えて——

天空のステージ「ゆうすげの丘」から沈む夕日に
華やかな琴の音を添える^{みのだゆみこ}蓑田由美子さん(益城町)。
この吉無田の大地に降臨した女神をも思わせる。

(36ページに関連記事)



津金 日人夢さん

●プロフィール
つがね・ひとむ。1993年、有田窯業大学を修了、御船窯で父貞機さんに師事。2001年、県美展に初出品で努力賞を受賞。以降、西部工芸展、西日本陶芸美術展など、受賞・入選多数。2007年、宮内庁が青瓷壺を買い上げ。2008年、日本工芸会正会員に認定。御船地区。37歳

湯飲み一個からの陶器づくり

西部伝統工芸展入賞と県伝統的工芸品指定

独自の世界観で、陶芸「青瓷」の作風に挑み続ける、御船窯の津金日人夢さんに新たな勲章が加わりました。

6月に開かれた、第45回記念西部伝統工芸展（日本工芸会など主催）で、自由作品の部に出品の「青瓷鉢」が日本工芸会賞を受賞しました。

さらに同月、ビエンナーレ第28回西日本陶芸美術展（西日本新聞社主催）で、用の美・実用陶磁器部門に出品の「青瓷花鉢」が用の美大賞に選ばれて、ダブル受賞での栄誉が与えられました。

そして8月30日、県が30年以上の歴史ある県伝統的工芸品に、津金さんを含む14人を指定しました。御船町では初の指定で、異例の速さと若さでの名誉といえます。

「自分よりお客さんに喜んでもらえました。町の文化レベル向上につながれば嬉しい」と話す津金さん。現在、来年2月に横浜市で開催する個展の作品づくりに余念がない日々。「湯飲み一個でも、もってもらえるような作品を目指したい」と実用性重視の津金スタイルで勝負します。



津金さんが西部伝統工芸展で日本工芸会賞を受賞した「青瓷鉢」。縦49.0㎝、横60.0㎝、高21.5㎝(右)。



小田さんに県文化協会から贈られた荒木精之記念文化功労者のたて(左)。

文化芸術を次の世代へと継承

荒木精之記念文化功労者顕彰状受賞

県文化協会は9月6日、地域文化の振興で貢献した個人を顕彰する荒木精之記念文化功労者を発表し、小田正也さんを含む県内3人に顕彰状を授与しました。御船町での受賞は初めて。

小田さんは、昭和63年に文化協会への入会をかわきりに、町吟剣詩舞会長や町文化財保護委員などを歴任。平成8年には、町文化協会会長と、県文化協会理事に就任。会長を12年間務め、町や県の文化活動に尽力し、文化芸術の発展に寄与されています。平成20年にはその

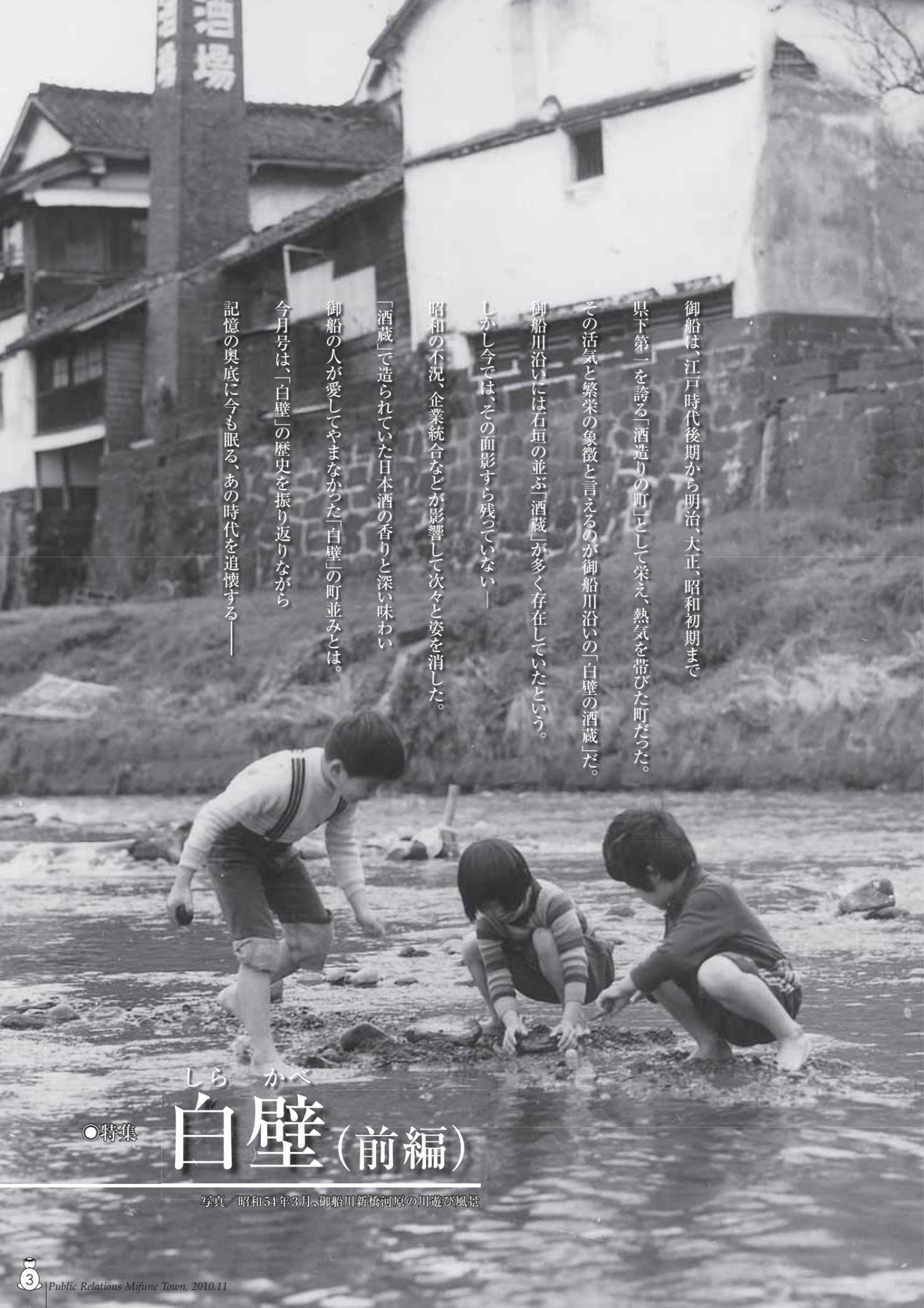
実績が認められ、町文化協会名誉会長に就任された御船町を代表する文化人です。

「町には、『めがね橋』や『白壁』の文化財は無くなたが、有形無形の文化財が数多く残っている。そういったものを学校の学習の場で取り上げ、郷土に残された遺産を大切にしていってほしい。そして、若い世代にも文化活動に入ってもらえれば」と文化への思いを語る小田さん。御船が誇る文化界の巨匠は、豊富な経験と武器に町の文化をこれからもけん引します。



小田 正也さん

●プロフィール
おだ・せいや。教員生活39年。1988年、御船町文化協会に入会。1994年、同文化協会副会長に就任。1996年、同文化協会会長に就任。2002年、上益城郡吟剣詩舞連合会長に就任。2008年、同文化協会名誉会長に就任。木倉地区。84歳



御船は、江戸時代後期から明治、大正、昭和初期まで
県下第一を誇る「酒造りの町」として栄え、熱気を帯びた町だった。
その活気と繁栄の象徴と言えるのが御船川沿いの「白壁の酒蔵」だ。
御船川沿いには石垣の並ぶ「酒蔵」が多く存在していたという。
しかし今では、その面影すら残っていない――
昭和の不況、企業統合などが影響して次々と姿を消した。
「酒蔵」で造られていた日本酒の香りと深い味わい
御船の人が愛してやまなかった「白壁」の町並みとは。
今月号は、「白壁」の歴史を振り返りながら
記憶の奥底に今も眠る、あの時代を追懐する――

白壁 (前編)

写真/昭和54年3月、御船川新橋河原の川遊び風景

愛された町並み

活気と潤いの原点

江戸時代後期から昭和初期まで「酒造りの町」として名をはせた御船。御船川沿いの「白壁の酒蔵」と「赤レンガの煙突」は歴史の代名詞そのものだった。文化的価値を誇った町並みの記憶をたどる――

御船川の恵みで酒造り

御船はかつて、県下第一の「酒造りの町」として知られていた。御船川沿いに築かれた石垣に林立する白壁は、安政、文久、慶応から明治ごろの建築で、酒造りが盛んだったころの姿を残していた。その面影は、御船のシンボルとして愛されていた。

酒造りには、良い水、良い米、良い気候の条件が必要とされた。この御船の大地には、阿蘇外輪山から流れる御船川の豊かな清流があった。この水なくして御船の酒造りはできなかつた。しかも、これに醸造する良質の御船米があったからでもある。また御船川は、川舟の運送が頻繁な商工業交通の地の利を生かす役割も担った。自然の恵みと地形を利用して酒造元は、競って

御船川沿いに酒蔵を築いた。

酒蔵は2階建てで、大黒柱は2階までの通し、30センチ超角のケヤキやセンダンが使われ、梁は驚くほど大きい木材を使い頑丈だった。酒造りに必要な外気を極力さけ、一定の温度を保てるように、風通しや天井の高さ、窓の取り具合も細心の工夫が加えられていた。壁は「大壁」といって、中は竹で組み合わせ、その上を荒塗り、中塗り、そして上塗り、と三重に塗られていた。その壁の厚さは30センチもあり重厚で白色な造りだった。

このころの白壁建築といえば、城や会所(役所)、藩庁だけに限られていた。つまり御船の白壁は、明治に入ってから土蔵を白壁に塗るかえられたと推測される。江戸から明治にかけての土蔵建築の最高を誇った造りと称

県下第一の酒造りの町 煙突から上る繁栄の煙

され、建築学会からも注目を集めた。この「白壁の酒蔵」が残っていた景観は、お金では買えない価値をもった文化財ともいえた。

天高くそびえた煙突

御船は煙突の多い町だった。しかし今は、一本の煙突も立っていない。御船川沿いの平坦な町並みで、高いものといえば、酒造元、醤油醸造元、製糸工場の煙突くらいだった。高さは20メートルほど、ほとんどが古風な赤レンガづくり。丸形や角形とさまざま、家の銘柄を白いレンガできれいに浮き彫りした煙突だった。町中に数十本が立ち並び、

いかにも商工業の町らしい風景が御船を彩っていた。

毎年10月になると、酒の仕込みで町はにわかに活気づいた。川沿いの酒蔵では米を洗い、仕込みの季節を迎える。蔵中がごった返す忙しさだ。やがて朝モヤをついて赤レンガの煙突から、モウモウと景気のいい白い煙を吹き上げた。

だが昭和12年ごろから、煙突の煙を見ることが少なくなった。まきや石炭から、石油の時代へと変わった「エネルギー革命」によって、不況の波にもあおられ、酒造元や醤油醸造元は次々と倒産や廃業に追い込まれて、煙突は煙をはかずにその役目を終えた。太平洋戦争の末期、米軍機が片田舎の御船上空をわがもの顔に飛び回った。軍需工場の煙突に間違われ危険という事で、軍や県から取り壊し命令がでる。しかし、徴兵で男手もなく、堅固な煙突だったことが幸いして取り壊しを免れた。白壁の土蔵と同じく、長い間昔ながらの姿を残していった。

そんな「赤レンガの煙突」も昭和35年ごろから次々と取り壊されていった。古きよき時代の風情、そして「白壁の土蔵」の消滅と運命を共にしたのだった。

白壁と酒造の歴史

- 1820 (文政3) 角雑穀屋・増永三左衛門が牛ヶ瀬村で酒造業を始める
- 1855 (安政2) 吉沢酒造場 (酒銘・沢の悦) が辺田見村に創業
- 1865 (慶応元) 永守酒造場 (酒銘・鳴滝) が御船村で創業
- 1868 (明治元) 杉田酒造場 (酒銘・精長) が御船村で創業
- 1872 (明治5) 山崎雑穀屋酒造場 (酒銘・珍) が御船村で創業
- 1873 (明治6) 上田酒造 (酒銘・頂鶴) が滝川村で創業
- 1882 (明治15) 松永酒造場 (酒銘・城響) が滝川村で創業
- 1889 (明治22) 酒博士と称された住江金之が角雑穀屋の四男として誕生
- 1894 (明治27) 田中酒造場 (酒銘・菊の露) が御船で創業
- 1899 (明治32) 県下長者番付で80位以内に御船町の造り酒屋10人が名を連ねる
- 1907 (明治40) 安藤酒造 (酒銘・滝の露) が滝川で創業
- 1937 (昭和12) 国策の重税圧迫で酒造元が衰退。相次いで廃業または倒産
- 1944 (昭和19) 田中酒造場は企業整備のため、上田酒造、松永酒造場、杉本 (現山都町) と統合。菊の露酒造場と改称する
- 1949 (昭和24) 昭和13年に杉田酒造場を買収していた常薫酒造が起業
- 1975 (昭和50) 菊の露酒造場は清酒の協業化を図り、美少年酒造 (現熊本市) で集約醸造を開始
- 1977 (昭和52) くまもと名勝百景で白壁の酒蔵が入選
- 1979 (昭和54) 常薫酒造場が廃業。醸造伝統 (延べ29酒造場) の灯が完全消滅
- 1983 (昭和58) 御船川河川工事のため上田酒造の酒蔵が河川改修で解体
- 1985 (昭和60) 町指定文化財「白壁の土蔵」が河川改修で解体。御船川沿いの白壁酒造群は完全消滅

写真 / 昭和30年代、五庵橋から望む上田酒造の酒蔵 (松永忠勝さん提供)

↓「酒造の町」を象徴した赤レンガの煙突 (松永忠勝さん提供)



白壁の歴史を撮り続けた写真家
松永 忠勝さん (滝川・89歳)

白壁の酒蔵は、将来的に必ず無くなると思って、写真として記録におさめました。御船川沿いにあった白壁は御船の町並みを象徴する風景でしたから。時代の流れとはいえ、無くなってみてその価値がわかります。あのころは本町通りが県道でもあり、酒造りや人の流れがあって、活気もありましたよ。



↑新橋上流左岸に酒蔵と煙突を構えていた常薫酒造。戦後に起業して御船の酒造伝統を引き継いでいた

川沿いの日常

御船川は交通の大動脈

先人たちに酒造りの文化をもち、交通の要としても御船の発展を支えた御船川。この川沿いには、人と人が行き交う幾多のドラマが繰り返されてきた場所でもある。この母なる川なくして、昔も今もこの町を語ることはできない。



↑昭和30年代まで御船川沿いに並んでいた五尺桶の日常風景（松永忠勝さん提供）

五尺桶の名物話し

酒蔵と共に「酒造りの町」に花を添えたのは、御船川沿いに整然と並んでいた五尺桶の光景だった。蔵男たちが、人の背丈ほどもある五尺桶洗いに精を込め、姿がよく見られていた。

昔の酒は「木香」はなくてはならぬ香りとされ、酒に木の香りをつけるため苦労した時代だった。そのため酒桶には、良質の阿蘇大矢野原産の杉材が主に使われた。この杉材をもってして、御船の良い酒が生まれたともいわれる。

明治の職業で、御船には桶屋が多く、ほとんどが酒造元の専属だった。五尺桶はその職人たちの手で造られた。その御船名物の五尺桶にまつわる話も残っている。

酒造りの仕込みや貯蔵に使われていた五尺桶。直径約150センチ、高さ約180センチ



大正元年7月、御船川が氾らんして、今にも交通路の五庵橋が流されそうになった。商店街や消防団は流失阻止にやっきになった。そこで考えたのが五尺桶だった。そのころ五庵橋の近くには、角雑穀屋、板屋、恵美須屋、高瀬屋といった大きな造り酒屋があり、五尺桶を5、6本借りて橋の上に置いた。五尺桶に水をいっぱい入れ、橋が流れないよう重しとした。残念ながら、五尺桶も橋とともに流れ去ってしまったという。

また昭和5年の冬、下荒瀬の寿座という芝居小屋から火の手があがった。いち早く消防団がかけつけて消火にあたったが、肝心の水が足りない。御船川からは遠くて、消火ホースがとどかない。そのとき、消防組頭（消防団長）が機転を利かせ、近くの

恵美須屋から五尺桶を数個借用。御船川の水を引き入れながら、中継ぎして火を消しとめたという。「酒造りの町」に言い伝えられる、御船ならではの話である。

運輸交通の舟着場

江戸から大正の終わりごろまで、御船川を往き来する川舟は重要な交通機関だった。御船で造られた酒、七滝や矢部（現山都町）などの山間から集められた米や木炭、木材などを積んだ川舟が川尻（熊本市）めがけてこぎ下った。川尻からの帰りには、日用雑貨や海産物を持ち帰っていた。一日に10隻多い日には20隻が上り下りしている様子は活気があり、町の風物詩の一つでもあった。

五庵橋近くで元田中酒屋を95年営んだ田中 與四郎さん（滝川・77歳）



昔は、五庵橋付近に6畳ほどの舟着場へ下りる石段がありました。すでに舟便はありませんでしたが。河川改修前の御船川は今よりも幅が狭く、五庵橋も今の半分くらいでした。当時の五庵橋は木橋で、水害でよく流されました。御船川は水害も多かったですが、兩岸の町並みや（酒造の）歴史をつくりました。それから当時、小学中学生の写生は、川岸から白壁の蔵を描いていたものです。



↑昭和40年代、御船川沿い河川敷でみかけられた少林寺拳法の稽古にいそむ光景



↑昭和56年、新橋左岸の河川改修工事。杉田呉服屋が所有した最後の舟着場も姿を消した

川舟を御船の子どもは「川尻舟」と呼んでいた。長さ7尺、重さ2ト、米俵を30俵積めるのが精いっぱいだった。川尻舟は朝10時ごろ御船に着き、夕方3時ごろには川尻へと下っていった。御船は発着場として大いににぎわった。荷を積みおろすところを「舟着場」と呼んだ。御船川の舟着場は五庵橋の東岸にあり、公共用で舟賃さえ払えば自由に人も乗れ、荷も運んでくれた。大きな商家ともなると家業の荷を積みおろすため、個人で舟着場をもっていた。そのため御船川沿いには、1丁目の「めがね橋」から牛ヶ瀬まで、20数か所の舟着場が点々とあった。現代の車社会で道が渋滞するように、当時は舟の渋滞で御船川は混雑した。

大正、昭和になって登場した人力車や客馬車、御船鉄道の登場によって、御船川の舟運は次第に衰退の一途をたどった。そして舟着場も昭和47、49年の御船川水害の災害復旧工事、昭和50年代の河川改修ですべて取り壊されていった。

御船川は、古くから運輸交通の大動脈として町の発展の礎となった。しかし、「舟着場」ともに時代の流れにその役目を果たしたのだ。

昭和10年代、3丁目の御船川沿いに並んでいた田中酒造場と杉田酒造場の五尺桶と舟着場



醸造伝統の灯

消えた酒と白壁

約190年前の江戸時代後期、酒造りの文化が御船の地に芽生えた。そこから数多くの造り酒屋が生まれ、御船川沿いに軒を連ねていた。しかし昭和という激動期は、この町の醸造伝統さえものみ込んだ――

酒伝来と肥後初の酒銘

御船で酒造りが始まったのは、江戸時代後期。2丁目の雑穀屋が酒造りに手をつけ、この町で酒造りの基を開いた。その主人の名は、増永三左衛門とあった。それからいくつもの造り酒屋が生まれ、巨倉をつくっていくことになる。

当時、雑穀屋や伊津野屋、米屋、萬屋といった商家が酒造りをしていたところは「酒株」があり、造り酒屋ごとに製造高を定め、毎年冥加金を納めた。新たに造り酒屋を始める人は、誰かの「酒株」を譲りうけなければならず、酒造りは一種の独占事業ともいえた。

文政3年(1820)、上荒瀬に角雑穀屋という酒造りが創業した。雑穀屋の分家である主人の

増永三左衛門は、灘(兵庫県)から杜氏を連れてきて、初めて灘流の辛い酒「清酒」を造らせた。

このころ、酒には銘柄がつけられていなかったが、三左衛門は「八ッ橋」と名付け売り出した。これが肥後で初の酒銘であり、最初に清酒造りを手がけて、売り出したのは御船だったともいわれる。

明治に入り、「酒株」が廃止されると誰でも酒造りができるようになり、酒造りブームが生まれる。

明治32年(1899)、熊本県長者番付には80位までに御船から10人が名を連ねた。そのすべてが造り酒屋であったほど、もうかり繁盛した。造り酒屋延べ29軒のうち、最盛期の大正末期から昭和12年ごろまでは、12軒の造り酒屋が軒を並べていた。

時代に翻弄された酒造元

酒造りの好況は、大正末期ごろまで続いた。だが昭和はじめの世界恐慌後、全国的な不景気の風が吹き荒れ、御船の造り酒屋も厳しい経営状況に直面していった。

そして昭和12年、国策の重税で酒造元は経営が行き詰まる。80銭から1円の清酒を半値の40銭程度で売り出す時代が訪れ、さらに不況と経営不振で、御船の造り酒屋は廃業や倒産に追い込まれていった。昭和20年、御船の造り酒屋は3丁目の常薫酒造と菊の露酒造(株)の2社となつ

ていた。

常薫酒造は、昭和13年に杉田酒造場を買収して昭和24年の起業。銘酒「常薫」を造っていた。

しかし、昭和30年代に入ってから登場したビールで消費が低迷。日本酒の売り上げ不振と、後継者不足も追い打ちとなって、昭和54年の暮れに廃業した。

一方、菊の露酒造(株)は明治27年(1894)の創業で、当時は田中酒造場とあった。

太平洋戦争中の昭和19年、御船には、田中酒造場、上田酒造、松永酒造元が残り、醸造伝統を守っていた。しかし、国の企業整備で3社は統合会社となり、

昭和54年7月、町文化財に指定された新橋上流の「酒蔵」。長さ14.5m、奥行き7.3m。「白壁の酒蔵」の保存と改修を望む声から補修工事が行われたが河川改修で姿を消した



本町通りから御船川沿いへと通じていた上田酒造場横の路地と常薫酒造2階の仕込み蔵倉庫、酒造りの道具 (右上中下・松永忠勝さん提供)



↑昭和20年代後半、五尺桶に代わって酒の貯蔵に使われたホロウビキの大型タンク。直径約240cm、高さ約300cm



↑昭和20年代後半、酒造りにも機械が導入されて製品の瓶詰作業をおこなう酒造元の従業員

Column 御船が生んだ「酒博士」

「酒造の町」と呼ばれた御船の自慢は、日本一の酒博士を生んだこと。農学博士・住江金之助だ。

住江は、明治22年(1889)6月、上荒瀬にあった角雑穀屋の造り酒屋の四男として生まれた。大砲造りの増永三左衛門のひ孫にあたる。

大正2年(1913)、東京大学農芸化学科を卒業。大正10年(1921)、東京農業大学教授として酒造りの研究に入った。以来50年間、東京農大教授として、「世界の酒」「日本の酒」「酒の浪漫」「総合飲食加工品法」など、数多くの著書を発表する。

一方、文化人として随筆「酒のさかな」、歌集「うま酒」を残し、熊本日日新聞に連載随筆「勝手放題」を寄稿するなど、きさくな「酒の博士」として親しまれた。

そんな「酒の博士」の住江は、2、3年に一度は必ず御船に帰郷した。幼いころ泳いだ御船川の淵、戦争ゴッコした丘、あの森、この山、歩き回って追懐したという。昭和40年、思い出の城山公園に登ったところ、子どものころによく遊んだ天満宮がなくなっていた。そこで子どもの遊び場にと大金を寄付し、神殿が再建された(写真右→)。

昭和41年11月、勲三等旭日中綬章を受章。昭和47年8月、83歳でその生涯を終える。



記憶の一片を辿る

時代の証言者

6千石の生産を支えた社員

酒を造っていた当時の菊の露には、20人くらい住み込みで働いていました。丹波篠山から、酒造りの杜氏が誰か来ていました。あ



元菊の露酒造株の子孫
田中 康之さん

◎プロフィール
たなか・やすゆき
三代目の故・田中之郎さんの長男。菊の露の最盛期と衰退を知る。御船地区。58歳

と地元農家の人も。蔵だけで従業員が20人、瓶詰めは10人、事務所に5人ほど居て大所帯でした。酒造りは冬場が忙しかったですね。今は冷房設備で酒造りが四季醸造でありますが、昔の設備がないところは一回だけでした。酒の生産量は年間平均2千石で、最盛期は6千石造っていましたが、段々と減っていききました。

二代目の祖父(正之さん)が社長をしていたところが最も最盛期で、昭和40年代まで続きました。そのころは酒が足りないほどでしたから、そこで酒造りを増産するための設備投資をしました。そのあと消費が落ち込み、経営が悪化していききました。菊の露が廃業したのは昭和56年ごろでした。わたしの子どもが廃墟になった蔵の壁に近づくと、父(之郎さん)がよく危ないと言っていました。壁が崩れるからと。ある日突然、蔵が「ガシャン」と自然崩壊したことを覚えています。

酒造の町が歩んでいった繁栄と衰退の歴史。しかし、その歴史を知る証言者は数少ない。当時を知る人の話から記憶をさかのぼる――



元菊の露酒造株の社員で御船の酒造伝統に詳しい
丹生 幸輔さん (御船)

白壁の土蔵は時代の要請

戦後の昭和20年、御船の造り酒屋は菊の露と、常薫の2軒だけでした。戦時中の企業整備で、国内の企業が整理統合で合併しました。それで御船の酒屋は、すべて菊の露に統合したので。

戦前までは、御船川の水と地元の米を使って酒を造り、舟便で川尻まで運んでいました。戦後には、オート三輪やトラックが普及して(舟便は)無くなりましたが。

酒造りは昭和28年まで、統制で余計に造れませんでした。その後、自由化されて、昭和30年代が一番多く

酒を造っていましたね。

菊の露の酒取引先は、今の御船町で40軒ほど。県下で2700軒の小売店があり、100軒ほどと取り引きしていました。

昭和40年前後になるとビールなど他の酒との競争も激しくなると、段々とビールに押され、酒は下降線をたどっていききました。

白壁は、河川敷の改修でみんな無くなって、御船川沿いの景色が一新しました。これは仕方なかったでしょうね。水害を防ぐための措置でしたから。ですが、川沿いにあった白壁の土蔵と石垣は、時代の要請でしたよ。

白壁の鼓動が時を超えて

昭和58年8月、「板屋」の愛称で親しまれた上荒瀬の上田酒造の「白壁の酒蔵」は御船川河川工事で解体。さらに昭和60年3月、町文化財に指定されていた新橋上流の「白壁の酒蔵」も取り壊された。かくして、御船川沿いの「白壁」は完全に消滅した。

かつては、県下第一の「酒造りの町」として繁栄した御船。時代の波に次々と造り酒屋が倒れても、「白壁」の風情ある町並みは御船が誇れる自慢だった。

しかし、その町並みも今となっては見ることもすらかなわない。そして、「白壁」の町並みを知る当時の人も年々少なくなっている。今まさに、真の意味で「白壁」が風化し、記憶の片隅からさえも忘れ去られようとしていた。

そんなとき、町民有志が立ち上がった。「もう一度、あの日本酒を復活させたい」との思いを胸に。そしてついに、待ち望んだあの懐かしい香りと味が時代を超えて、この町に蘇ったのだった。

「水の鼓動」という名で――

特集・白壁(前編)終わり

[参考文献] 御船町史、御船風土記、御船町歴史年表、人生寸描 (丹生幸輔 著)
[資料提供] 松永忠勝さん (写真集・白壁)、御船高等学校 (御船高校八十年のあゆみ)



加入申込と費用の流れ

	11月～1月	2月～3月	4月～
キャンペーン	光電話初期費用無料 月額料金割引(戸建限定)	申込受付 一旦終了	未定
工事費	無料		有料 (3～5万円)

◎申し込み・問い合わせ
 Q T N e t お客さまセンター ☎0120-86-3727
 受付時間 9:00～21:00 (年中無休)

申込方法が拡大
 11月から、BBIQ申込受付を拡大するため、▽自宅訪問でのサービス説明▽大型量販店などでの対応が来年1月末まで行われます。
 申込受付ができる大型量販店は、▽ヤマダ電機熊本本店・春日本店▽コジマNew熊本店・New熊本インターネット店▽ケーズデンキ熊本十禅寺店▽アプライド熊本本店です。

特別児童扶養手当

障がいの程度	支給額(月)
1 級	50,750円
2 級	33,800円

※障害者手帳の等級とは違います。

特別障害者手当

障がいの程度	支給額(月)
著しい 重度の障がい	26,440円

障害児福祉手当

障がいの程度	支給額(月)
重度の障がい	14,380円

※身体障害者更生援護施設や児童福祉施設に入所している人、障がいを事由に年金を受給している人は対象となりません。

通信

光インターネットへの
 申込方法と費用が変更

問 総務課電算係 ☎282-1394

町では、「光ファイバー網」整備の事業を進め、来年3月からの利用開始を目指しています。
 「光ファイバー網」整備は、国からの「地域情報通信基盤整備推進交

付金」を活用した事業のため、来年3月末で終了となります。そこで、来年1月末をもって光インターネットの申込受付を一旦終了します。
工事費用とキャンペーン
 来年1月末までに申し込みをされた人の工事費用は無料ですが、4月以降は工事費用が発生します。
 キャンペーンは、11月～来年1月末まで延長して▽光電話初期費用無料▽戸建限定の月額料金割引が行われます。

福祉

障がい者手当て制度で
 安心をサポートします

問 福祉課社会福祉係 ☎282-1342

在宅で生活している、常時特別な介護を必要とするような障がいを持つている人や子どもを養育している保護者に対して、次の3つの制度ではそれぞれ手当てが支給されます。

制度① 特別児童扶養手当

中度以上の障がい(身体、知的、精神)がある20歳未満の児童を養育している父母、または父母に代わって養育している人に、障がいの程度に応じて手当てが支給されます。

制度③ 障害児福祉手当

重度の障がい(身体、知的、精神)がある20歳未満の人で、日常生活で常時特別な介護を必要とする人に、障がいの程度に応じて手当てが支給されます。

制度② 特別障害者手当

著しく重度の障がい(身体、知的、精神)がある20歳以上の人で、日常生活で常時特別な介護を必要とする人に、障がいの程度に応じて手当てが支給されます。

放送

地デジ完全移行まで9か月
 地デジ対応はお済ですか?

問 企画財政課企画振興係 ☎282-1263

アナログから地デジへ

平成23年7月24日に現在放送中のアナログ放送が終了して、地上デジタル放送(Ⅱ地デジ)に完全移行します。地デジ対応が済んでいない場合、テレビの視聴ができません。

地デジ化はお早めに

地上デジタル放送を見るためには、地上デジタル放送対応のテレビにするか、地上デジタルチューナー

をつける必要があります。どちらかの対応をすることで地デジは見られるようになります。しかし、テレビやチューナーを設置したにもかかわらず、地デジが映らないことがあります。
 また、テレビの買い替え、チューナーの取り付けは短時間でできません。アンテナの工事などはすぐにはできません。完全移行に近づくにつれ工事の注文が殺到する恐れもあります。早めの対応をお願いします。

1 地デジに必要なモノ

地上デジタル放送を見るためには、①地上デジタル放送対応のテレビへの買い替え②地上デジタルチューナーの接続のどちらかが必要です。

①地デジ対応テレビ



②地デジチューナー



(デジサポ熊本提供)

2 地デジが映らない原因

地デジ対応のテレビやチューナーを設置したにもかかわらず、映像が映らないこともあります。

- アンテナの向いている方向が違う。
 →アンテナの向きを「金峰山」へ調整。
- 地デジ波を受信しないアンテナ。
 →「UHFアンテナ」への交換が必要。
- 地デジ波が届いていない地理的な問題。
 →今すぐ、デジサポへご相談ください。
 公的支援を受けられる可能性もあります。

何をすればよいかわからないときは

デジサポでは、地デジへの対応や準備ができていない人に、アドバイスやサポートをする戸別訪問を無料で実施中。期間は来年2月まで。

▼相談・問い合わせ

デジサポ熊本 (総務省熊本県テレビ受信者支援センター)
 ☎300-8800

3 地デジチューナーを支給支援

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送の未受信者に対して、簡易的なチューナーを無償で支給する支援を行っています。

▼対象世帯

NHKの受信料が全額免除されている次の世帯が対象です。
 ▽生活保護など公的扶助を受けている世帯
 ▽障がい者のいる世帯で市町村民税非課税世帯
 ▽社会福祉施設に入所して自らテレビを持ち込んでいる世帯

※支援を受けるには、NHKと放送受信契約を結び、受信料の全額免除を受ける必要があります。免除申請が済んでいない人は申請手続きを早めをお願いします。

▼申込期限 12月28日㊤

▼申し込み・問い合わせ

役場福祉課社会福祉係
 ☎282-1342

来場者に好評を得て次回の開催が待ち望まれる展覧会



新たな芸術文化の再出発へ

御船町・美術・工芸協会・展覧会

町内でアートを愛する美術家や陶芸家など有志20人の作品展覧会が10月19日～27日まで、カルチャーセンターアートホールで開かれました。作品は、絵画や陶芸、木彫など約40点。展覧会はこれまで、町文化祭の展示絵画部門で行われ、開催時期を前倒しで実施。しかし近年、出展者が増加したことなどから、独立しての展覧会となっています。有志メンバーの竹田津純さん(辺田見)は、「多くの町民が芸術に入りやすい環境にしていきたい。町の芸術文化を掘りおこして、底辺を拡大していければ」と話していました。

地域の元気を分館から発信

東部地区スポーツフェスタ

田代地区の田代東部分館広場で10月24日、スポーツフェスタが開かれました。地域の活性化や幅広い住民が参加できるイベントにと、田代東部分館(高松秀行館長)が主催して、今年で2回目。競技は6つの区を4チームに編成した対抗戦で、約300人が参加。竹をノコギリで切る「与作」や、夫婦共同の種目「熱々カップワン」など、ユニークな競技に会場から笑いと歓声が沸きおこっていました。参加者の吉澤テルコさん(87歳)は、「地域の人が集まって、日ごろ会わない人に会えるのが楽しみです」と目を細めていました。



力自慢競技「与作」で1位に輝いたのは浅の藪と間所の合同チーム

豊富な本と楽しい交流空間へ

みふねデコボコ会が地域交流

特定非営利法人みふねデコボコ会(寺本京子代表)が事業拠点としている御船町交流センター(高木)で10月20日、子育てサークル「すまいるママ」を招いて交流を行いました。同会は、知的障がい者と一緒に町内の保育園や小学校、学童保育などを訪問して、絵本の読み聞かせなどの地域交流を展開しています。また今年3月、伊藤忠記念財団の子ども文庫助成を受けて、絵本約60冊とパネルシアターなどを購入。幼児向けの絵本約1,500冊を豊富に揃え、本の貸し出しも行っていきます。寺本代表は、「本の貸し出しは平日の午前10時～午後5時まで誰でも利用できます。また毎月第1・3水曜は施設を開放しています。もっと多くの地域の人に利用してもらいながら、交流を深めていければ」と話していました。



乳幼児たちの視線を釘づけにしたパネルシアター

刈り取った稲を順番に運んで脱穀作業をする児童たち



米作りでふるさと生活体験

上野地区八勢交流米作り体験

上野地区八勢の棚田で10月19日、健軍東小学校(鶴田孝三校長)の5年生が、6月に植えた苗が地域の管理によって育てられ、稲刈りを迎えました。児童たちは手作業で稲を刈り取ったり、脱穀作業を体験。初めての作業にぎこちない様子の子供も刈り取った稲一本一本まで大切に扱っていました。参加していた保護者の寺本ひとみさん(熊本市)は「子どもたちが育てた大切なお米、家族で美味しくいただきます」と話されました。収穫した米は「健東米」と名付けられ、同校の保護者で購入される予定です。

楽しく健康にいい吹矢運動

スポーツ吹矢大会

手軽な健康運動で注目されるスポーツ吹矢のフネッピーすこやか大会が10月10日、スポーツセンターで開催されました。会員の親睦や普及啓発を目的にフネッピーすこやかスポーツクラブ(竹内昭剛会長)が主催。競技は段や級に応じて、6～10歳の的を狙う個人と団体戦。腹式呼吸で精神を整え、直径33mmの的をめがけて矢を5本放ち、合計得点を競いました。大会運営にあたったスポーツ吹矢熊本県御船支部の梶原光生支部長は、「総合型スポーツや公民館活動でスポーツ吹矢の普及を図っていきたい」と話していました。



全国で競技人口約2万人を誇り人気急上昇中のスポーツ吹矢

かずらで魅了した和の世界

月岡玲子さん「かずらアート」個展

かずらを使った芸術家で知られる月岡玲子さん(田代)が10月19日～24日まで、県伝統工芸館(熊本市)で「和とかずらのコントラスト」と題した個展を開催しました。作品は、かずらを斬新に編み込み、色鮮やかな造花などで飾りつけた35点。個展の開催は、6年ぶり6回目。材料のかずらは、近くに住む松原公生区長が提供した地元の木戸屋産を使ったものです。個展に祖母の牟田勝子さん(御船)と来場していた孫の侑未さんは、「色使いがきれいで、花の組み合わせもいい。自然のかずらで造られていて、親近感があります」と目利きの評価をくださいました。月岡さんは、「2年前から個展をうちだし、無心で作品づくりに取りかかりました。今回の個展は、いろんな方と知り合え、これまでが一番感無量」と感慨深く話していました。



6日間で約700人を動員して来場者の心を温かくもてなした個展



←全国の強豪校と重圧をはねのけ、大会で2年連続の優勝を果たした御船高校マイコン制御部ロボット班 33人
↓御船高校マイコン制御部に熱い声援を送った東京御船会の大応援団約40人（東京御船会提供）



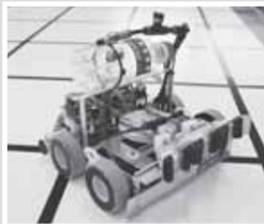
ロボコン王国のプライド 2年連続6度目の日本一

第18回全国高等学校ロボット競技大会

Mifune high School

Robot

2010 version



↑ラインをプログラムで読み取り課題をクリアして自走する自律型「黄門ロボット」。高度なプログラム技術が要求される。大会で使用したロボットは14号機にのぼる



←課題エリアに「黄門ロボット」を運ぶため生徒が操縦するリモコン型「助さん格さんロボット」。熟練した操作技術に加え、ナビゲーターとの息の確かな判断が必要

Interview



マイコン制御部顧問 小松 淳 教諭

今大会の自律型ロボットは異種競技で不安もありました。マイコンカー班からプログラムを教わり、例年以上に試作を繰り返しました。夏休みもほぼ毎日ロボット製作でしたが、生徒一人一人の意識が高く、一つの目標に向かいチームみんなで勝ち取った優勝といえます。保護者や同窓会からの応援も心強かったです。

マイコン制御部長 清水 翔太 (滝尾・3年)

昨年、先輩たちが全国制覇を果たしましたので、連覇を目指して頑張りました。今大会は、自律型ロボットが導入された大会でした。ラインを読む機械のため、リモコン型ロボットで正確なライン調整を心がけて、持ち前の力を発揮できました。先輩たちには、学校の名に恥じないようV3を目指して欲しいです。



「御船C with シロ」の1年生コンビ

オペレーター 清水 龍成 (滝尾・左)
ナビゲーター 灰塚 慎 (陣・右)



いつもどおりの練習を心がけて、声が出るようにしながら、二人の息を大事にして大会に挑みました。試合では緊張しましたが、先輩たちがリラックスさせてくれました。優勝したからといって天狗にならず、初心に戻って一から頑張ります。そして、V3を目指したいと思います。

高度なロボット設計と操作技術の総力で競い合う全国高校ロボット競技大会（文部科学省など主催）が10月17日、茨城県つくば市で開催され、御船高校（小林博校長、702人）の「御船C with シロ」が優勝して、2年連続6度目の全国制覇を成し遂げました。



全国最高峰のメカニックDNA

御船高校マイコン制御部ロボット班は昨年11月、グランメッセ熊本（益城町）で開催された県ロボット競技大会で上位を独占し、9年連続9回目の全国への切符を4チームが手にしていました。

そして迎えた全国大会では各地域を勝ち抜いた強豪校135チームと激突。

競技は、開催地の茨城県にあやかり水戸黄門をイメージした内容。プログラムを駆使して自走する自律型の「黄門ロボット」と、生徒が操作するリモコン型の「助さん格さんロボット」の2台を使用。コースは、高低差のある3面の課題エリアが用意。各エリアに設置された「悪代官」のキャップをコース外に落とし、スタート地点に戻るまでの得点とタイムで競いました。

御船高校は予選から、1位から4位までを独占。さらには出場チームで唯一1分台をきる好タイムをたたきだします。予選を通過した36チームで競う本選2試合でも、1位から上位に入り、4チーム揃って決勝進出を決めました。

決勝は、3試合を勝ち抜いた8チームのハイレベルな戦い。予選から本選までをすべて1位で通過し、優勝大本命と見られた「御船A with ポチ」にまさかのマシントラブルが発生。そうした息詰まる展開を制したのは、「御船C with シロ」で、1年生コンビの清水龍成くん（滝尾）と灰塚慎くん（陣）。持ち前の冷静さと巧みな試合運びのパートナーゲームで全国の頂点へと勝ち上がりました。

なお、大会の主な成績は次のとおりです（敬称略）。

優勝

御船C with シロ ◯清水龍成 ◯灰塚慎 ◯桑津鉄矢
▽奥村慧 ◯木村直人

準優勝

御船B with タマ ◯森翔 ◯佐々木優 ◯松岡昂佑
▽本田敬二 ◯三浦好稀

3位

御船D with トム ◯米里瞭太 ◯沖田晃史 ◯鳥井貴式
▽黒田幸希 ◯富田一宇

6位

御船A with ポチ ◯清水翔太 ◯沼光崇 ◯松永拓也
▽古寺祐介 ◯藤由溪太郎

半世紀にわたる夫婦生活を共に歩み、めでたく金婚式を迎えられたご夫婦の皆さん (松永写真館提供)



苦楽を共に五十年

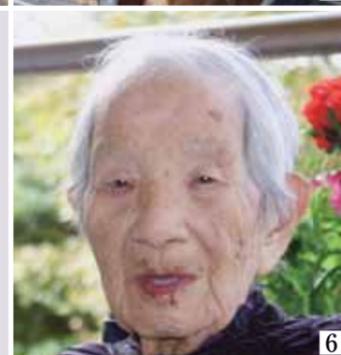
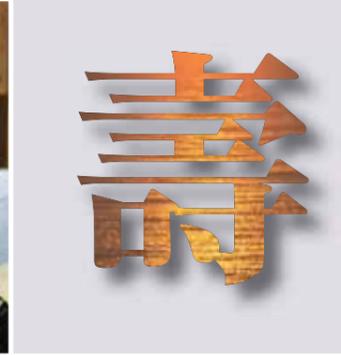
熊日金婚夫婦表彰伝達式

第52回熊本日日新聞社(伊豆英一代表)金婚夫婦表彰伝達式が10月7日、カルチャーセンターで行われました。今年は、昭和35年に結婚された町内63組の夫婦が対象。式典では、金婚夫婦を代表して、駄本祥一・智奈美夫妻に表彰状と記念品が贈呈。山本孝二町長は、「皆さんの経験を御船町の発展のためにつなげていきたい」とあいさつ。駄本夫妻は出席者57組を代表して、「過ぎし歳月を振り返ると、結ばれ、ほとけずに金婚50年。身を慎みながら、健康に生きていきたい」と謝辞を述べました。なお、金婚夫婦は次のとおりです。(順不同、敬称略)

- 御船 宮部 隆佐・禮子(1丁目)
- 滝川 阿部 一徳・ミエ子(牛ヶ瀬1)
- 松岡 光夫・ハツミ(牛ヶ瀬1)
- 上岡 林・タエ子(今城)
- 増田 関八郎・みち子(今城)
- 滝尾 篤岡 敏勝・サエ子(玉虫)
- 藤原 富雄・ヒロ子(玉虫)
- 矢壁 芳郎・絹枝(玉虫)
- 増永 清人・千枝(田迎)
- 本田 良一・昭子(下鶴)
- 大岩 信一・シノブ(下鶴)

- 水越 藤田 繁喜・洋子(藤木)
- 木倉 米光 堅・カオル(西木倉)
- 増永 信行・淳子(西木倉)
- 田中 弘澄・誠子(西木倉)
- 村田 政勝・徳身(西木倉)
- 齊藤 政治・恵美子(西木倉)
- 岩見 進・征子(南木倉)
- 谷住 哲也・ムツ子(足水)
- 高木 福永 福範・イツエ(上高野)
- 吉本 明石・榮子(上高野)
- 高見 勳児・鈴子(下高野)
- 石坂 晴喜・睦(下高野)
- 佐方 榮美・ユリ子(下高野)
- 梅野 健一・タミ子(高山)
- 中城 季廣・チエ子(甘木)
- 小坂 川地 俊晴・夏美(小坂)
- 上坂 徳龍・マツ子(小坂)
- 陣 緒方 千義・正子(陣)
- 和泉 九万人・美須子(陣)
- 神代 泰治・久子(陣)
- 豊秋 村上 右近・和子(秋只)
- 江原 武人・静子(秋只)
- 江原 賢一・澄子(秋只)
- 宮田 勝人・トシ子(万ヶ瀬)
- 岩永 富士太・妙子(万ヶ瀬)
- 七滝 石村 伸也・祝江(滝園)

- 田上 勝人・フミ子(向山)
- 溜瀨 義樹・フクミ(向山)
- 村本 昇・精子(向山)
- 福本 有孝・久子(松の生)
- 森田 善治・幸子(吹野)
- 池田 昭義・マツミ(吹野)
- 中川 俊一・信子(八勢)
- 上野 永野 英典・スイ子(茶屋ノ本)
- 河地 正文・勝子(茶屋ノ本)
- 川部 尊臣・静子(茶屋ノ本)
- 北川内 元男・シメ子(茶屋ノ本)
- 奥村 數男・伸子(南田代1)
- 宮川 益喜・チジユ(南田代1)
- 米村 光雄・安子(南田代2)
- 坂本 亨・マスエ(南田代2)
- 田代 野田 榮治・ヨシ子(南田代3)
- 歌野 昭一・千里(南田代3)
- 野田 康・エツエ(南田代3)
- 増田 忍・ミエ子(南田代3)
- 大塚 勉・育子(南田代4)
- 上田 秀信・ミサエ(南田代4)
- 住永 一・ヨシエ(上田代)
- 駄本 祥一・智奈美(玉来)
- 米村 泉・征子(牧の原)
- 坂本 勲・ノリ子(牧の原)
- 米田 義光・タマエ(浅の藪)



壽

八通りの百年

百歳内閣総理大臣表彰

百歳を迎えられた長寿者に9月30日、内閣総理大臣からの表彰状が贈られました。これは毎年、百歳を迎えられる人を祝って、国や県、町から記念品などが贈られています。町では、平成22年度中(本年4月1日~翌年3月31日)に百歳を迎えられる人は、8人(男2人、女6人)。全国では、昨年より1,666人多い23,269人(男3,510人、女19,759人)で、国内最高齢は、京都府在住の男性113歳と佐賀県在住の女性113歳となっています。

(厚生労働省資料/9月1日現在)

1910(明治43)年4月~
1911(明治44)年3月の出来事

▽上益城郡設准教員養成所が御船尋常高等小学校に創設
▽上野尋常小学校は高等科を併設、上野尋常高等小学校と改称
▽七滝尋常小学校吹野分教場が廃止され、吹野・釜出・九十折地区の児童は北中島尋常小学校(現山都町立中島西部小学校)の委託生となる

(参考資料/御船町史)

100歳到達者の紹介

(順不同、敬称略)

- 1 渡邊カヅ子(上野) 明治44年1月25日生
 - 2 平野サツキ(滝川) 明治44年1月25日生
 - 3 吉澤 武雄(木倉) 明治43年6月23日生
 - 4 木山トモエ(小坂) 明治43年12月10日生
 - 5 吉田 則義(木倉) 明治44年3月21日生
 - 6 福永津満子(辺田見) 明治43年7月1日生
 - 7 松永 丸(滝川) 明治43年9月24日生
- 志賀 妙子(辺田見) 明治43年11月20日生

(注) 写真は掲載希望された人のみ紹介

イラスト
コーナー

イラストは
たてに描いてね



松本 彩加さん



本嶋 優衣さん



P.N. けるちゃん

このコーナーでは、みなさんからの便りをお待ちしています。
どんなことでもかまいません。どしどしお送りください。広報クイズの答えもお忘れなく。
《あて先》〒861-3296 御船町役場「おたより」係 ※住所を書かなくても届きます。
《Eメールアドレス》 kanri@town.mifune.lg.jp
※匿名希望の場合は、氏名の横にその旨を明記してください。ペンネームでもかまいません。

▼6歳ごろの写真(左)。木倉地区へ引っ越してくる前の甲佐町
での子供一枚。マフラー姿がキュートでちょっぴりおませなお嬢
さま風です。



まちへのラブレター

みなさんからの便りをご紹介します。

秋 になり息子とよく散歩に出かけます。近
所に子供と遊べる遊具のある公園がなく
て残念です。
(辺田見・Mさん)

そうですね…公園がほしいというご意見はよ
く聞かれます。子どもさんを安心して遊ばせら
れる場所があったら安心ですよ。現在、町で
は役場前のシンボルロード線と新国道44号
線の交差点にふれあい広場(公園)の建設を計
画しています。皆さんに利用していただけるよ
うに、住民の方の意見を取り入れながら進めら
れています。きつと安心して遊べる場所にな
ると思います。
(広報担当)

清 秋の候、19日の健康小5年生の学習田、
稲刈り作業の取材、暑い中にありがと
うございました。元気な子供達ですべて手刈り作
業、脱穀のお手伝いまで体験させていただきました。
八勢の皆様へ感謝です。広報みふねの記事楽し
みにしています。
(熊本市・Aさん)

お天気にも恵まれ、無事に稲刈りができて良
かったですね。地域の人や保護者の協力があっ
て大勢での米作り体験となりましたね。取材で
参加させていただきましたが、八勢の棚田に
ぎやかな声が響き、活気にあふれていました。
地域の皆さんのご協力があったからこそ体験活動
ですね。自分たちで育てたお米、食育にもつな
がっておいしく食べられることですよね。
(広報担当)

先生の青春昔話

町内に勤務する先生に、子どもころの
思い出を話してもらおうコーナーです。

上野保育園 小田 芳子 園長
(御船町木倉出身・57歳)



会いたいなあ…
あのころ あの時のみんなに

「飯田のみねの空深く清い真白い…」。
知る人は知る木倉小学校の歌い出しです。
わたしはこの歌を6年の時に代表で、男子児
童と二人でテープに吹き込みました。それか
ら卒業後も三分の間、行事の度に、校庭にス
ピーカーから流れて、人知れず心地よかつた思
い出が蘇ります。その当時からさかのぼるこ
と6年前の春、今の地に引っ越して、小学校へ
入学しました。両親は共働きだったため、わ
たしたち兄弟の面倒、授業参観から家事まで、
伯母がお世話してくれました。特にわたし
はかわいがつてもらい、服もたくさん縫つても
らい嬉しかったですね。当時は、どこの家庭も
子どもの声が響き、よく缶蹴りをして遊んで
いました。夕方になると「飯よ」と呼ばれ
る声に、「おばちゃん、今日のご飯何ね」と聞
くのが日課でした。近所も家族もにぎやかだっ
たあのころが、きつと一番好きだったそんな時
代のような気がします。

文芸 句の一枚



4区水源

田代地区の田代東部分館広場で開かれたスポーツフェスタ
には、6つの区から元気な選手団が勢揃い。そのなかでもひ
ときわ大きな声援と笑い声が響いていたのは南田代第4区
と水源の合同チーム「4区水源」。気づけば見ているこちら
まで笑顔に。いつまでもお元気でいてください。

短歌

今日のメニューの南瓜の煮しめ作りつつ主食でありし遠き日徳ぶ
頂上を霧にかくせる高岳の涼風受けて草千里ゆく
北村やよい
古閑喜美子
蝉の声途切れがらなる昼日中季節知るか夜は虫の合奏
平野 文子
在りし日の夫と想いし栗木陰はるかな空を雲流れゆく
藤本 京子
旺盛に桑食む蚕にひかされて給桑続けぬ終戦の日も
正宗タツ子
(終戦の放送があった後、蚕はそのままにして逃げ出す人が多かった)
白壁は昔ながらの佇まい旅のしばしをタイムスリップ
山本志満子
万緑の阿蘇のパノラマみはるかす我がうつつ身もみどりに染まる
市川 結子

俳句

食べごろの通草を提げて山下る
坂田志美子
悠久の匂ふ木犀老木樹
丹生 則子
石橋の隙間に小さき楡紅葉
緒方 新
絵手紙の赤鉛筆よ秋の山
緒方 宣子
群がるも一本もある彼岸花
常石 和子
秋風や近づけば寄る檻の猿
渡辺ケイ子
秋風に誘はれながら行く山路
守田 律子

肥後狂句

鍋の中 遅刻組には猪が逃げ
増永 笑和
やめどかし 言うどガツクリ来られそう
坂本 周礼
さわがしい 昼寝もでけん蝉の声
平野 千鶴
小銭入れ 昼の食事はワンコイン
鳥井 蘭
こつばげて すっぴんよりも無細工か
江藤 お竜
大あくび ようよ終った三部経
吉田 楽園
屋下がり 夢とドラマが混り合い
河地 ゆき
なれたもん 媽のいびきももぞらしか
作田 お光

一般投稿

赤信号 一句も捨れず 青になる
内村 孝子
(常々、青信号になるまでは時間が長々しく感じてた信号機、
考えているうちに青に変わりました)



つがわ ななみ
津川那奈美ちゃん(3歳)
滝川(平成19年11月16日)
いつも元気一杯の那奈美ちゃん。これからも元気に大きく育ててね。
(聡一朗お父さん 華加お母さん)



おがた かいしゅう
緒方快秀くん(3歳)
豊秋(平成19年11月26日)
最近、おじいちゃんの家一人で泊まれるようになったお兄ちゃんです。
(弘とお父さん 真理お母さん)



おざき ありさ
尾崎有紗ちゃん(3歳)
陣(平成19年11月27日)
今月で水泳教室を修了します。来月からは新体操をがんばります。
(一寿お父さん 敦子お母さん)



ちべ あゆみ
地部歩実ちゃん(2歳)
滝尾(平成20年11月1日)
おしゃべりがとても上手になりました。
2歳の誕生日おめでとう!
(亮お父さん 淳子お母さん)



ほそき ゆうと
細木悠仁くん(2歳)
木倉(平成20年11月13日)
ボール遊びが大好きなうちのわんぱく王子。じいじ、ばあば、いつもありがとう!
(康伸お父さん 芙美お母さん)



こんどう れおん
権東伶音くん(1歳)
陣(平成21年11月18日)
ニコニコ伶音くん。いつもでもわが家の癒し系でいてね。元気に育ってくれてありがとう。
(亮二お父さん 智子お母さん)



こんどう かのん
権東花音ちゃん(1歳)
陣(平成21年11月18日)
甘えん坊な花音ちゃん。可愛い笑顔にみんなメロメロ。元気に育ってくれてありがとう。
(和也お父さん 裕美お母さん)



かわべ もみじ
河部 栞ちゃん(1歳)
木倉(平成21年11月28日)
お兄ちゃんに負けじと元気いっぱい栞です。
(和也お父さん 裕美お母さん)

来月号は、12月にお誕生日を迎える満1歳から満3歳までの「みふねのアイドル」を募集します。掲載希望の方は、11月30日までに役場総務課広報担当(☎282-1111)までお申し込みください。

クイズ 広報クイズ

図書カードが当たる!

問題をよく読んで、3つの答えの中から正しいものを選び、ハガキに書いて送ってください。全問正解者の中から抽選で10人の方に図書カードをプレゼントします。

問題

問① 県下第一の「酒造りの町」を象徴する建物は「白壁」ともう一つは何でしょう?
A-舟着場
B-めがね橋
C-赤レンガの煙突
(ヒント・3~11ページ)

応募方法

ハガキに答え(例、①-A)とあなたの住所、氏名、年齢を書いて、〒861-3296 御船町役場「広報クイズ」係まで郵送してください。(コメントやイラストもお待ちしています)

締め切り

平成22年11月30日(当日消印有効)

10月号の正解

①-B

10月号の当選者

応募総数35通で全問正解者は33通でした。抽選の結果、次の10人に図書カードをお送りします。(敬称略)

- 川添 愛未(小坂) / 松本 彩加(七滝)
- 藤江 亮太(陣) / 坂本 啓介(高木)
- 松本あやり(滝川) / 渡邊 智樹(七滝)
- 榊 飛翔(滝川) / 光田 ミエ(辺田見)
- 那須 梨花(木倉) / 緒方 哲朗(高木)



わたしにとっての日本一

連載 31

かとう のりゆき
加藤 敬之 さん
(陣・55歳)

生徒496人の思いの輪を広げて、「志し日本一」の学校づくりを目指す加藤敬之校長

「志し日本一の学校」を目指して

16年ぶりに御船中へ戻ってきました、校長の加藤敬之です。4月、全校生徒496人と出会い、授業や部活動など、さまざまな活動に一生懸命取り組む生徒の姿に御船中が好きになりました。御船中には限りない可能性を秘めている生徒がたくさんいます。最近では「創造アイデアロボットコンテスト」での活躍があります。また数年前、陸上競技の砲丸投げで全国7位、リレーでは県記録を出して全国出場を果たしました。PTA活動も盛んで、広報紙「しらかべ」は県新聞コンクールで、数多くの賞を受賞しています。このような活躍も、生徒、教職員、保護者が一体となって初めてできるものと考えています。わたしの学校経営の理念・基本方針は「すべては生徒のために」「生徒とともに歩む」です。これまでの輝かしい伝統を引き継ぐために、そして「志し日本一」を目指している生徒の思いの輪を広げ、「志し日本一の学校」へと飛躍するよう全身全霊で取り組んでいきます。

ムゾラシカ



※「ムゾラシカ」は御船弁で「可愛い」の意味です。

可愛い孫と一緒に暮らすおじいちゃん・おばあちゃんに孫の話をもらうコーナーです。
田中 勢 さん(7歳・84歳)・信さん(84歳)
熊川 遥斗くん(6歳)・陽斗くん(1歳)

ほぐすの見守り応援隊

長かった夫婦二人の生活から一転、孫娘家族と暮らし始めたのは4年前。今は毎日、ひ孫の成長を目の当たりにしながらにぎやかに暮らしています。長年に亘って教員をしていたひいおじいちゃんも「子どもの成長を間近で見るとはひ孫が初めて」と話されます。ひ孫の長男・遥斗は上野保育園の年長組。保育園から帰ると畑へ行くのが日課。野菜の収穫を手伝います。また、おばあちゃんとのトランプ遊びも楽しみの一つ。次男・陽斗は最近おしゃべりが上手になり、アンパンマンが今一番のお気に入り。普段は仕事で帰りが遅い父親に代わって、しつけ役もひいおじいちゃんが引き受けます。怒ることもしばしばありますが大切な役目。これからも無理なく、わたしたちができることをしてあげたいと思っています。
(話)勢おじいちゃん



English-Japanese

エリック先生の英会話 VOL.3

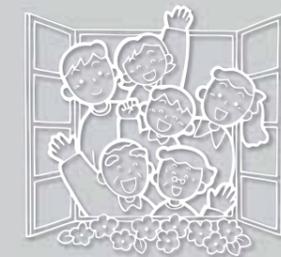
Fall in America

Fall is my favorite season! The leaves are changing color. The weather is becoming colder. In America, there are many things to do in the fall. There are two big holidays, Halloween and Thanksgiving. Every weekend there are many football games. American baseball's World Series is in the fall. This is also the season for hunting. Many people in Montana enjoy hunting deer. Political elections in the fall are very interesting. Snow falls and the mountains become white. Montana is the most beautiful in the fall. Fall is a busy time, but also fun!

アメリカの秋

(和訳例)

秋は、わたしの好きな季節です!葉の色が変わってきています。気候は寒くなってきます。アメリカでは、秋にいろいろすることができます。秋には2回のお大きな祝日があります。「ハロウィーン」と「サンクスギビング」です。毎週末にフットボールの試合が多いです。秋には、アメリカの野球のワールドシリーズがあります。この季節に狩りもします。モンタナで多くの人が鹿を狩ることが好きです。秋に行われる政治の選挙はとても興味深いです。雪が降るので山は白くなります。モンタナは秋が一番きれいです。秋は忙しいです。でも、楽しいです。



生活便利帳

- ▶ 役場(時間外・休日の直通) ☎282-1111
- ▶ 教育委員会(カルチャーセンター) ☎282-0888
- ▶ スポーツセンター ☎282-4111
- ▶ 恐竜博物館 ☎282-4051
- ▶ 天君ダム ☎284-2057
- ▶ 御船町甲佐町衛生施設組合(ゴミ焼却場) ☎282-0688
- ▶ 吉無田高原「緑の村」 ☎285-2210
- ▶ 養護老人ホーム「オアシス」 ☎282-0459
- ▶ 浄水センター ☎282-7066
- ▶ 御船地区衛生施設組合(し尿処理場) ☎282-2970
- ▶ 社会福祉協議会 ☎282-0785
- ▶ 上益城消防署 ☎282-1955
- ▶ 御船警察署 ☎282-1110
- ▶ 上益城地域振興局 ☎282-2111
- ▶ 御船保健所 ☎282-0016
- ▶ 御船町地域包括支援センター ☎282-2911
- ▶ 眺世庵 ☎282-0806

お知らせ

多重債務者の生活再生支援

県では、多重債務者対策の実績を持つ「グリーンコープ生活協同組合くまもと」に委託して、債務整理から生活設計までの支援を行っています。

▼内容

- ① 面談による家計診断・生活指導
- ② 債務整理後の生活再生中に発生した臨時的な生活資金に対する貸付

▼相談窓口

グリーンコープ生活協同組合くまもと(熊本市桜町) ☎2432100

▼問い合わせ

県消費生活センター
☎383-0999

役場総務課地域・防災係
☎282-1111

特別ごみの収集にご協力を

町では、普段は処分できない特別なごみの収集を行います。特別ごみは、

エアコンやテレビ、冷蔵庫、洗濯機などが対象です(有料)。詳しくは、11月中旬発送の回覧をご覧ください。

▼日程・場所

▽11月28日①

国道445号七滝トンネル(七滝)

▽12月5日②

鳥獣保護センター駐車場(高木)

※どちらか都合の良い収集場所へ搬送してください。

▼時間 午前8時～正午

▼問い合わせ

役場保健衛生課環境衛生係
☎282-1604

ストーマケア講演と相談会

日本オストミー協会県支部では、オストメイト(人工肛門、人工膀胱保持者)の社会適応訓練を実施しています。その一環として、講演と医療相談会を開きます。入場無料で、事前申し込みは不要です。

▼日時 11月27日① 午後1時～

▼場所

済生会熊本病院ガン治療センター4階「コングレスルーム」

▼内容

▽合併症や皮膚障がいの問題からストーマケア、スキンケアの講演
▽オストメイトの不安・悩みに対する相談会や体験発表

▼問い合わせ

日本オストミー協会熊本県支部
(高野病院大腸肛門病センター内)
☎384-1012

うつ病休職者の職場復帰を支援

うつ病などで休職している社員のを対象に、職場復帰に向けた支援プログラムを受講料無料で実施しています。また、家族や事業所からの相談にも応じています。

▼日時 平日(月～金曜日)

午前10時～午後3時

▼場所 熊本障害者職業センター
(熊本市大江ハローワーク4階)

▼対象者

▽企業に勤め、うつ病などで休職の

人権問題の相談所を開設します

法務省と全国人権擁護委員会では、12月4日①～12月10日②まで「第62回人権週間」として、人権尊重の啓発活動を行います。また、熊本地方法務局本局(熊本市)と御船人権擁護委員協議会では、人権週間に合わせて人権相談所を開設します。相談は無料で秘密は厳守されますので、人権問題でお悩みの人はご相談ください。

▼日時 12月8日③

午前10時～午後3時

▼場所 ひばり荘

(御船町社会福祉協議会内)

▼内容

▽家庭内の問題▽隣近所とのもめごと▽相続▽遺言問題▽金銭問題▽人権問題▽その他のほかの悩みごとや心配ごと など

▼問い合わせ

熊本地方法務局本局
☎3642145

河川環境整備アンケート調査

国土交通省では、「河川環境整備事業」を進めています。安全で親しみのある水辺空間の創出を目的に▽白川「本荘・慶徳地区」(熊本市)▽「向山・春日地区」(同)▽「緑川」(高田地区)「嘉島町」(津志田地区)「甲佐町」で整備を実施しています。

家族で challenge! 地球を change!!

省エネのススメ

洗濯機 編

「まとめて、回数を少なく」

省エネ行動と省エネ効果

洗濯物はまとめ洗いを

少量の洗濯物を毎日洗うよりも、洗濯機の容量に合わせて、洗濯回数を少なくした方が効果的です。年間電気5.88kWhの省エネ **約 130円の節約**
年間水道16.75㎡の省エネ **約3,820円の節約**

※定格容量(洗濯・脱水容量: 6kg)の4割を入れて洗う場合と、8割を入れて洗う場合との比較。

省エネ レッスン

お風呂の残り湯を利用しましょう

ポンプなどを使って、お風呂の残り湯を洗濯に再利用して水の量を節約しましょう。

洗剤は適量に

洗剤をたくさん入れても洗浄力が増すわけではありません。洗剤が不必要に多いとすすぎの水が余分に必要になります。

(参考資料/省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典」)

年金所得の取り扱いが変更

今後、整備予定の御船川「御船地区」(御船町)を対象に、アンケート調査を実施します。調査は、白川・緑川沿川にお住まいの皆さまから、無作為抽出した約5千世帯にアンケート調査用紙を送付する予定です。そこで、アンケート調査用紙が届いた皆さまには、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、アンケートは11月中旬以降に配布する予定です。

▼問い合わせ

国土交通省九州地方整備局熊本河川国道事務所地域連携課
☎382-1111

給与の精算は「年末調整」で

12月は、給与から差し引かれた源泉所得税の年末調整の月です。毎月の給与から源泉徴収された所得

戦後強制抑留者の皆さまへ

シベリア戦後強制抑留者への特別給付金の請求受付が始まりました。

▼対象者

戦後強制抑留者で、平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の方

▼請求受付 平成22年10月25日～平成24年3月31日

▼請求書類

基金から請求書類を送ります。お手元に届いていない人はご連絡をしてください。

▼受付時間 平日午前9時～午後6時 ※土日祝日を除く

▼問い合わせ

平和祈念事業特別基金事業部
☎0570-0591204
☎03-5860-2748

熊本県(地域別)最低賃金が
11月5日(金)から643円(時間額)に改正されました。
熊本労働局賃金室
☎355-3202

人▽医療機関で診断された人▽主治医と事業所の同意が必要

▼内容

職業センターに通所して、生活リズムを整えながら、職場で生かせるコミュニケーションスキルやストレス対処法などを学びます。職場復帰に向けた支援プログラムは1か月～3か月程度です。

▼相談・問い合わせ

熊本障害者職業センター
☎371-8333

Topics



心ひとつに地域の祭典

第8回美緑のむら里祭りが10月24日、田代西部福祉センターで開かれ、地域住民など約300人が演芸を堪能しました。演芸は、地元北星連の太鼓「天君神龍」や、久保田久美子さんの日舞「日本橋から」、寸劇など、24の演芸が披露されて、多彩なステージの数々。祭りの見どころの一つ「さいの河原」を熱演した近くに住む藤本一徳さん(81歳)は、「地域の人が温かく見てくれました。元気なうちは地域が盛り上がるように出演していきます」と力強く話していました。



60年ぶりに復活した画家

繊細なタッチの絵画で親しまれているのは、本宮卓郎さん(滝川)が描いた作品。通所先の御船清流園(藤岡靖也施設長)玄閣脇に展示中です。小学校時代に趣味で絵を始め、故富田至誠の作品に感銘を受け、絵の世界へのめり込んだ本宮さん。しかし、中学校卒業後は仕事で多忙な日々を送り、絵をかく時間がないまま歳月だけが経過。そんな仕事も2年前に引退して、60数年ぶりに絵画を再開しました。本宮さんは、「これからも趣味で絵をかき続けていきたい」と笑顔で答えます。

- 坂田セツミ様(高木) 勲二様
藤田好孝様(高木) ミスミ様
上村照子様(水越) 義幸様
川内宏様(熊本市) カツエ様
米村カズコ様(上野) 義人様
下田誠至様(熊本市) 誠樹様
福村幸栄子様(御船) 政見様
松原公生様(田代) ツヤコ様
藤田宗秋様(高木) 隆治様
梅野ユリ子様(高木) 茂春様
日置榮子様(滝川) 俊春様
嶋村竜治様(熊本市) 健一様
緒方輝久様(陣) アキ様
石坂義若様(木倉) 富美子様
山川長行様(滝川)

- ▼養護老人ホームへ
キッチンふじ様(滝川)
とらや 福寿亭様(滝川)
クレインパレス藤木屋様(御船)
四宮神社 松崎保邦様(木倉)
- ▼大切にに使わせていただきます
御船上野郵便局(高松克有代表、野田食品、お茶乃のぐち)様
田代東部分館の維持に役立てようと、金1万円が寄附されました。



平成23年1月9日㊿に開催される成人式で、意見発表していただける新成人を募集します。あなたの「将来の夢」「二十歳を迎えての決意や思い」を一生に一度しかない舞台上で発表しませんか?新成人を迎えられる皆さまの活発なご意見をお待ちしています。

- ▼対象者 平成2年4月2日～平成3年4月1日生
▼募集内容 20年間の人生を振り返り▽将来の夢▽二十歳を迎えての決意や思いなど、1200字程度
▼応募方法 ①氏名②住所③電話番号を記入のうえ、電子メール、または封書で申し込みください。
▼応募締切 12月10日㊿
▼応募・問い合わせ 教育委員会社会教育課 〒861-3204 御船町木倉1168番地 ☎282-0888 ✉shakaikyoiku@town.mifune.lg.jp

募 集

ヘルスアップクラブ参加者募集

町では、運動教室「ヘルスアップクラブ」を実施しています。この運動教室は、▽一人では頑張れない人▽運動は何をしたらいいかわからない人▽腰痛を持っている人▽などに、専門の指導員が個人に合った運動メニューを提供しています。

- ▼日時 毎週水曜日 午後7時30分～午後9時
▼場所 スポーツセンター
▼費用 ▽月会費・2千200円 ▽単会費・700円
▼問い合わせ くまもと健康支援研究所 ☎349-77712 保健衛生課保健予防係 ☎282-1602

放送大学4月生を募集します

放送大学では、平成23年度第1学期(4月入学)の学生を募集中です。放送大学は、テレビやラジオの放送を通して学ぶ遠隔教育です。心理学、福祉、経済、歴史、文学、自然科学など、幅広い分野を学べます。働きながら学び大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、目的に応じ幅広い世代、職業の人が学んでいます。▼出願期限 平成23年2月28日㊿

※資料は無料で差し上げます。資料請求・問い合わせ 放送大学熊本学習センター ☎341-0860

その他

ゲートボール大会

- ▼上益城郡フリーマンモス大会(10月13日/上野社会教育センター)
【総合】
1位/御船町(古閑ノ原)
2位/山都町(津留)
3位/山都町(清和)
【コート1位】
※全7コート御船町のみ掲載
4コート/御船町(西部)
7コート/御船町(水分会)

第46回町内職場対抗親善ハレーボール大会

- (11月2日/スポーツセンター)
優勝/上益城消防組合
準優勝/くわだて隊(役場)
3位/役場福祉課
グリーンヒルみふね

寄付

善意の輪

- ▼社会福祉協議会へ(香典返し)
重松 節美様(住所) 本田ヨシエ様(故人)

安心安全の窓



問い合わせ
・御船警察署交通課 ☎282-1110
・役場総務課地域・防災係 ☎282-1111(内線213)

管内で交通死亡事故が4件 通り慣れた道にひそむ危険
9月下旬、御船警察署管内の甲佐町早川で交通死亡事故が発生しました。管内では今年、交通死亡事故が4件となっています。

目指そう `交通死亡事故ゼロの町、`

御船町交通死亡事故
ゼロ継続日数 928日

▶交通事故発生状況

交通事故	10月中	累計
人身事故	7件	58件
物損事故	38件	290件

▶犯罪発生状況

犯罪区分	10月中	累計
自販機ねらい	0件	3件
車上ねらい	0件	2件
自転車盗難	4件	14件
オートバイ盗難	1件	4件
自動車盗難	0件	0件
空き巣	0件	2件

※累計は1月からの数値です。
※日数と件数は10月末現在です。

地域環境安全とゆとり運転
今年度の事故の特徴は、▽昼の間帯▽晴天▽国道443号線上▽日ごろ通り慣れた道▽死者は高齢者(74歳・男性)という点です。管内では今年、すでに4件の交通死亡事故が発生しています。このすべての事故に共通していることは「自宅近くの通り慣れた道」で発生していることです。
年齢や利用する交通手段を問わず、交通事故の防止をお願いします。そして、▽地域全体で交通事故の起きにくい環境づくり▽交通事故を起こさない安全運転▽交通事故に遭わないゆとりある運転をお願いします。

御船層群は、日本を代表する白亜紀後期の陸成層で、恐竜化石が豊富に産出しています。白亜紀の「御船」は、大陸と陸続きだったと考えられています。そのため、化石が土流（大陸の方から流されてきた）という可能性もあります。このことを確かめるために、化石の摩耗状態や種もり方、動物の種類を組み合わせて調べてみました。

天君タムの恐竜化石発掘現場の地層の中には、骨の化石が密集している層があります。このような層を「ボーンベッド」と呼びます。川底にたまったと考えられるボーンベッドには割れたカメの甲羅の化石や途中で折れた恐竜の手足の骨の化石などがよく含まれています。これらの化石を調べてみると、それほど減っていないことがわかりました。長い距離を移動してきたものはすり減って丸みを帯びてくることが多いと考えられますが、このボーンベッドの化石にそのような証拠は見つかりませんでした。

これらのことから、川の周辺の湿地に埋まっていた化石が、川の流れによって削り出されて、寄せ集められた可能性が高いと考えられます。どうやら遠くから流されてきたものではなく、少なからず18種類の動物の化石が混在していることがわかっています。

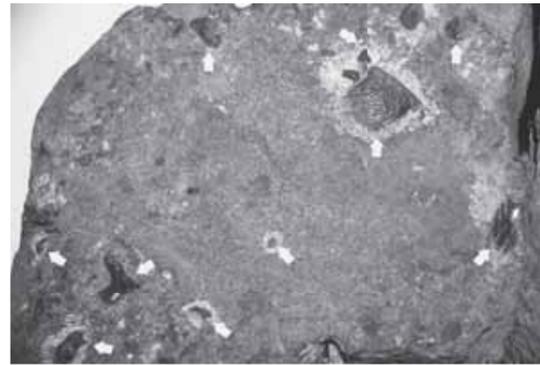
今のところ、モンゴルや中国とは違う種類のカメやワニの化石も見つかっています。大陸の内陸と海岸付近では棲んでいた動物が違っていたということが、この御船の化石から明らかになるかもしれません。

(文・写真) 恐竜博物館・池上直樹

恐竜時代への旅

第18話

ボーンベッド



DATA

骨の化石の産状。砂岩中に2〜3本の骨が点在している(矢印箇所)

子育て日記



長女・歩美ちゃん(3歳・右)
長男・廉太郎くん(2歳・左)

パパも活躍中

皆さんこんにちは！滝尾に住んでいる坂本家の長女・歩美と長男・廉太郎です。姉の歩美は滝尾幼稚園に通っています。幼稚園の送迎や家事全般はパパの仕事。お姉ちゃんが幼稚園に行っている間は廉太郎とパパで過ごします。そう！わが家はパパが「専業主夫」なんです。車が超大好きな廉太郎と一緒に過ごす時間はミニカーで遊んだり、ドライブをしたりと楽しい時間。最近、弟とよく遊んでくれるお姉ちゃん。たまにはケンカもしますがこれも成長かな〜と見守っています。まだまだ男性が「専業主夫」という家庭は少ないと思いますが、子どもの成長が間近で見れてなかなか楽しいですよ！！わが家の子どもたちは今日も元気！パパもママも子育て楽しんでいきます。

(文/坂本修一お父さん・滝尾)

▼接種場所 町内の医療機関

医療機関名	電話番号
榊田 外科 医院	☎282-6363
笹原胃腸科外科医院	☎282-0070
泰泉堂 牟田 医院	☎282-0216
藤岡 医院	☎282-0405

日本脳炎予防接種の規則が改正されて、第2期対象者に日本脳炎予防接種ができるようになりました。今回の改正で、平成17年の積極的勧奨の差し控えによって接種機会を逃した人も、不足分の回数を接種できるようになっていきます。

日本脳炎は、ウイルス感染によっておこる中枢神経(脳や脊髄など)の疾患です。ウイルスを保有する一部の蚊に刺されることで感染します。

日本脳炎予防接種が第2期も対象に

健康へのユニット



主な症状は、高熱や頭痛、嘔吐などを発症後、意識障害、けいれんなど、中枢神経系の障害を生じます。また、脳炎を発症すると死に至る場合もあります。

▼対象者・接種回数
▽第1期(3回接種)
生後6か月〜7歳6か月未満

▽第2期(1回接種)
9歳〜13歳未満

※接種機会を逃した人は第1期扱い

▼接種料金 無料

▼ご注意ください

過去の予防接種状況で、接種の回数と時期が変わってきます。希望される人は、保健センターまでご連絡ください。また、現在7歳6か月〜9歳未満の対象者は、これまでの接種の有無にかかわらず、9歳〜13歳未満の対象年齢までお待ちください。なお、平成17年時点で第2期の対象者であり、予防接種の機会を逃した人は、情報が入り次第お知らせします。

Library Information

町立図書館 カルチャーセンター1F
☎ 282-0888 休館日/毎週月曜日

Book おすすめ 今月の本

月と蟹

道尾 秀介 著

きっと生涯忘れない、子どもたちと神様の物語。「ヤドカミ様、僕の願いを叶えて」行き場のない思いを込めた他愛ない儀式がやってくる。



もしもし下北沢

よしもとばなな 著

この街に来てからわたしはどんどん素直になっていく。知らない女と心中してしまったお父さん。残されたお母さんは新しい人生を始める下北沢で…。



新刊書情報

10月は51冊の本が入りました

- 一般書(41冊)
 - 小説/マリア・ビートル (伊坂幸太郎 著)
 - エッセイ/双雲流コミュニケーション術 (武田 双雲 著)
 - 経 済/川島プロジェクト (川島 蓉子 著)
- 児童書(10冊)
 - 歴 史/日本の歴史①国のなりたち (小畑 弘己 著)
 - 社会福祉/学校ボランティア活動1〜6 (高野 尚好 著)
 - よみもの/かいけつぞろり大けっとう! ソロリじょう (原 ゆたか 著)

あくたれラルフ

ジャック・ガントス 著 いしいもこ 訳
ニコール・ルーベル 絵



セイラのねこ、ラルフはあくたれねこでした。セイラはからかわれても、どんなあくたれをされてもラルフのことが好きでした。ところがサーカスにでかけラルフのあくたれは度をこえて。

次代の力が集結



山内 達也
(御船高3年)

人と人を結ぶつながり

将来、御船町が「人とのつながりが強く結ばれた町」だったらいい。町は年々人口は減り、高齢者の割合が増えています。学校の統廃合、将来的な介護施設の不足といった問題が生じています。しかし、現在の町の問題点は、多世代が交流する場が無いこと。町では、核家族や高齢者の一人暮らしも少なくありません。だからこそ、多世代が交流し、昔、不便さの中にあった人とのつながりが町に必要なのではないかと思います。わたしが提案するのは、廃校を利用し、多世代が交流する場を作ること。そこから人とのつながりができたらいいと思います。

もっと活気あふれる笑顔の町になって欲しいと思います。そのためのスタート地点は「子ども」。「子ども」は大人では見ることのできない視点から物事をとらえることができるから。例えば、通学路。大人が見るよりも毎日そこを通っている子どもの方がよく知っていたりします。町には、小中高大と、学校があります。学校には音楽という共通点があり、音楽という視点からも、町をアピールすることができます。交通環境の整備、公共施設の充実、教育環境がそろった町は、子育てのしやすい笑顔のあふれる町。この町で育った子どもが大人になった時、「帰ってきたい」「また住みたい」と思えるようになるのではないのでしょうか。



長田 鈴子
(御船中3年)

子どもの視点を大事に

万能薬で命を救いたい



吉住 朱
(高木小6年)

将来、薬剤師の免許を取って、薬の研究者になり、いろいろな薬を開発したいです。どんな病気やけがでも治せる「万能薬」を作り、がんにも効く薬を開発したいです。その薬で、世界中の人たちを助けたいと思っています。薬を開発する研究所は、御船町に建てたいです。きれいな水や空気、豊かな森があるこの町は「万能薬」を開発するのに最適だと思います。開発した薬は、多くの人利用できるように制度を工夫し、治療できる施設も町に建てたいです。大好きなこの町で、わたしの夢を叶えられるようにたくさん勉強し、努力していきたいです。

わたしの住む木倉小校区の自慢は、地域の人同士の交流です。学校の帰りに「こんにちは」とあいさつを返すと、「お帰り」と笑顔であいさつを返してくれます。それから「今日も頑張ったね」「お疲れさん」などと、ねぎらいの声をかけてくれる方もおられて、言葉の交流が自慢です。しかし、悪い所もあります。それは、道路や川にゴミが捨ててあるのをよく見かけることです。「またゴミが落ちているな」と悲しくなります。夢みる町は、あいさつやねぎらいの言葉など、人の交流がある人に優しい町、ゴミのない環境に優しい町になって欲しいと思います。

心が温まる言葉の交流



綾 春菜
(木倉小6年)



町内の園児から大学生までが一堂に会する「御船町教育フォーラム」が10月18日、カルチャーセンターで開催されました。教育のまちと学園都市構想の実現を目指した取り組みとして、今年で3回目。ここでは、小学生から高校生までが参加したパネルディスカッションで「わたしの夢みるみふね町」をテーマとした発表を中心にお伝えします。(順不同、敬称略)



植村 巴香
(御船高3年)

御船だからできること

御船町を「芸術の町」にしたい。芸術の町にするメリットは大きく二つ。一つは、外部から人が呼べるという点。高速道路を降りた人が寄り道をするだけでも町は活性化し、財政も潤うと思います。二つ目は、地域の交流が盛んに行われると思います。今は、隣の家の人を知らないような人が増えているように、いずれはほぼ他人になってしまうかも知れません。高校生が地域の大人と会話する機会など、ほとんどありません。しかし、似顔絵などを通じた会話を介護施設などで行えば、交流もでき、高校生の画力も向上でき一石二鳥。イベントごとに学生を使えば経費もかからずにできます。御船町でしかできないことをやりたいです。

理想は、「安心安全できれいな町」。なぜなら、2・3か月前に旧道が陥没。朝の通行が多い時間帯で起きていたら大惨事になっていたと思います。日ごろから危ない場所や災害が起きたら危なくなる場所のパトロール、看板を設置、道路整備など、確実に安全で安心して通行できるようにして欲しいです。次に、ボランティア活動や清掃活動が盛んに行われる町。そのためには、清掃活動を定期的に行う、自主的や地区ごとに当番を決めて、町全体での清掃活動を増やすなどの考えがあります。そうすれば、ゴミを捨ててはいけないという考えが広がっていくと思います。これからもっと住みやすい町になって、未来へ引き継がれればいいと思います。



菅 成美
(御船中3年)

住みよい町を次世代へ

思いやりと自然を守る



増永 妃佳璃
(小坂小6年)

「わたしの夢みる御船町二ヶ条」を考えました。一つ目は「思いやりあふれる町」。今、学校であいさつ運動をしています、みんなの元気なあいさつが響くと学校も明るくなります。また、困っている人に積極的に声をかける、自分にできることを進んでするなど、相手のことを考えて行動することで、安心して住める町になると思います。そのために、みんなのことを知り合える町の行事を増やしたいです。二つ目は、「自然を大切に御船町」。町の清掃活動をしたり、木を植えたり、花を植えたりすることで、自然豊かな町になればいいと思います。住みよい町にするには、一人一人の行動で決まると思います。

夢みる御船町は、お年寄りや体の不自由な人に優しい町です。このように思ったのは、明星学園(小坂)の皆さんとの交流がきっかけです。皆さんは、障がいがあっても明るく精一杯生きておられました。そんな人たちを見て、住みやすい町を作りたいと思いました。ほくがもし町長だったら、次の二つのことを頑張りたい。一つ目は、全部の学校などに緩やかなスロープを取り付け、足に不自由な人や地域の高齢者の人たちのために役立てたいです。二つ目は、信号を音つきにすること。熊本市内の信号には、よく音が出るものがありますが、町にはありません。しっかり頑張って、優しい町を作りたいです。

みんなの体に優しい町



古閑 公平
(七滝中央小6年)

ロボット技術国際都市



井芹 将太郎
(滝尾小6年)

将来、こんな御船町を作ろうと思っています。それは、ロボット工業大学やロボット工場が集まるロボットの町。町には、ロボット競技大会で何回も優勝している御船高等学校があります。この実績をいかして、ロボット工業大学を作り、世界の研究者や留学生を集め、ロボット研究の町にして、子どもたちにロボットの面白さや楽しさなど、ロボットへの夢を与えたいと思います。もし、ほくが大きな社長であったなら、ソーラー発電所とロボット工場を作り、世界のロボットや技術者を集め、町を「にぎやかロボット技術国際都市」にしたいです。

夢は、御船町でカフェ屋をすること。カフェ屋をすることは、山や森がたくさんあり、植物が豊かに育っていて、昔からの友達が時々遊びに来て、パーティーをわいわいと楽しくしたいです。そして結婚して温かい家族で、子どもは三人。女の子が二人、男の子が一人です。家の後ろには、大きい畑があって、果物や野菜、お花を植えて育てたい。町もきれいで、みんながポイ捨てをせず地球に優しい町になって欲しい。子どもたちはみんな優しく、元気で仲間はずれをしない子どもになって欲しいです。みんなが笑顔で集まることのできる、そんなカフェ屋にするのが夢です。

皆の笑顔が集うカフェ



赤星 理彩
(御船小5年)



作文 優秀賞

「みんなが笑顔家庭の日」

御船小4年 松田 愛美

わたしは、みんなが笑顔になるには、どうすればいいか、考えたら、3つのアイデアが浮かびました。

一つ目は、やさしさを大切にする事です。やさしさが無い家族は仲が悪いし、ケンカもたくさんあると思うし、なにかの取り合いなどがたくさんあるから、でも、やさしさなどがいっぱいあれば、楽しいことだつて、たくさんあるし、仲がいいし、ケンカもしないような家族ができると思うたからだと思います。

二つ目は、自分を中心にした事です。自分を中心にすると、親もたぶんやがるし、友達もいやがると思うからです。おじいちゃんおばあちゃんもしんせきなど

いつもお世話になっている人もいやがるからです。年が友達の中で一番大きいからだとか身長が一番高いからとか自分を中心にすると、家族友達、しんせき、いつもお世話になっている人とかから笑顔がなくなっていくからです。わたしは、自分のせいではないから、笑顔をなくならないように、とていもいやなことが心に残るので自分を中心にしない方が、わたしのためにも、みんなのためにもなるからだと思います。

そして、最後の三つ目は、協力することです。わたしは協力し合うことで家族がたかさんの笑顔でいっぱいになると思うからです。たとえばおはんを食べるときに妹やお父さん、お母さん、きちんと食べているのにわたしだけ、テレビを見ているのではなく、4人で、もしくは5人で食たくをかこむとたのしくおしゃべりをする事ができるからいいと思います。

家族の愛と絆

町は、御船町「家庭の日」推進メッセージ作品に、作文の部で御船中3年の倉岡紗有未さんと、標語の部で木倉小5年の増永萌乃さんの最優秀2点を含む14点の賞を決定しました。作品は、作文や標語、絵画の部に総数327点が応募され、審査されました。ここでは、「家庭の日」をテーマとした心温まる作品の数々をご紹介します(順不同、敬称略)。

絵画 奨励賞



「みんな仲よしかぞく」
小坂小2年 緒方 敦望

「家族」

御船中3年 倉岡 紗有未

わたしは家族をテーマにこの作文を書きます。家族って一体何だろう、親子って何だろう。わたしは最近このような謎を持つことが多くなりました。

わたしはあるニュースを見ていて、わたしと同級生の子どもが自分の親を殺したというニュースをみました。ニュースをみただけではどうもに非があつたのかは分かりません。もしかしたら、親子が子どもに暴力をふるつていて、子どもが勢いで殺してしまつたのかもしれないし、ただ、親が嫌いで殺してしまつたのかもしれない。でも、何か一つでも親子の間で楽しい思い出があつたりしたら、このようなことが起こつたりしないと思います。親と子が互いにおもいやり、日々の会話をしっかりすれば、ずっと仲良く、良い関係ができるんじゃないかとおもいました。でも、どんな理由があつ

ても人を殺してはいけないと思います。殺したつて何かを解決するわけじゃないし、人を恨むことは簡単だけれど、恨み続けることはきつと無理なことだと思います。

しかし、一方で、母と子の母子家庭で、一生懸命に働いて子どもを必死に育てる母親とその母親をしつかり見て育てて自分母親にあこがれているという子どもの親子をみました。母親はいつも仕事で子どもと一緒にいられないで、欲しい物も買ってあげられなくてとても申し訳ないといつも言っていました。しかし子どもは、お母さんが大好きだから、全然さみしくないし、おもちゃもいらぬ、ただお母さんとずっと一緒にいたいと言っていました。この親子の間には何があるんだろう。逆にニュースでみた親子には何があつたんだろうと思いました。



母子家庭の親子にはあつてニュースでみた親子にはなかつたもの、それは「絆」だとわたしは思います。互いに思いやり、相手を大切に思う気持ちがあれば絆が成立すると思います。母子家庭の親子は、一緒に暮らせるだけでいい、お金がなくなつて幸せなんだと繰り返します。でもわたしたちは自分の家族のことについて考えることにしました。

わたしはお母さんに、「わたしに何か求めるものがあるとしたら、何を求める?」と聞いたら、「何もいらぬ。生きていてくれたらそれだけで十分だよ。親はみんなそう思つてるよ」と言いました。わたしはそれを聞いて、

わたしはお母さんに大事にされてるんだと思いました。そしてもう一つ質問しました。「わたしが死んだらどうする?」と聞くと、笑いながら「あんたは死なないよ!」と言ひ、その後涙を流しながら、「でも、本当に死んだら、お母さんは生きていけない。おばけでもいいからそばにいて、一緒に笑つてほしい」と言ひました。わたしはその言葉を聞いて泣きそうになりました。こんな質問をしてごめんと思ひました。

自分の家族、そして、他の家族をみて、いろいろな家族があるんだなと思ひました。自分の家族の仲が悪くならないように、これからはずっとみんなと仲良く一緒にいたいです。

標語

小中学校の部



【最優秀賞】 あたたかい 家族のひと言 ほつとする 木倉小5年 増永 萌乃

【優秀賞】 おはようて 朝のエンジン 全開だ 御船小4年 本田 颯汰

はなそうよ がっこうのこと かぞくにね 木倉小2年 田端 華怜
お手伝い 家族でだんらん 家庭の日 御船中1年 内村 裕香

【奨励賞】 家族の言葉 いつもやさしい ありがとう 滝尾小6年 本田 佑介

朝おきて 家族で体そう いいきもち 木倉小4年 市原 寛士
夜ご飯 いっぱいおしゃべり 笑みこぼれ 木倉小5年 大山 智子
楽しいな かぞくておふる あわだらけ 高木小2年 萩坂 瑠奈
おてつだい みんなですると たのしいな 高木小2年 竹野 碧

一般の部

【優秀賞】 まず家庭から 目線を合わせて あいさつを 本田 睦男(高木)
正しい社会への第一歩は 家庭から 吉澤 洋介(上野)

お出かけ情報

グリーンフェスタin吉無田
8人制ジュニアサッカー大会

開催日/12月4日④
時間/午前8:00~午後4:30
場所/吉無田高原「緑の村」グラウンド
内容/町内外の小学1~3年生までが参加するサッカー大会。地元チーム「御船REX」の快進撃が期待されます。ぜひ応援にお越しください。

問い合わせ/役場経済振興課商工観光係
☎282-1607



圧倒的な破壊力でゴールを量産する「御船REX」

パレオマイクロワールド

開催日/12月26日④
時間/午前10:00~正午
場所/カルチャーセンター
内容/微化石ってどんなものだろう?どうやってみるんだろう?微化石の観察を交えて学習します。

対象者/小学生以上 20人
参加料/無料

問い合わせ/恐竜博物館 ☎282-4051

あんしん納税

町民税	4期
国民健康保険税	7期
介護保険料	7期
後期高齢者保険料	6期

納期日	12月27日④
口座振替日	12月27日④

休日当番医

5日④	からしま小児科	☎235-6333
5日④	古閑整形外科胃腸科医院	☎284-2010
12日④	山地外科胃腸科医院	☎237-0003
19日④	笹原外科胃腸科医院	☎282-0070
23日④	のぐち皮膚科	☎237-4112
26日④	榊田外科医院	☎282-6363
29日④	藤岡医院	☎282-0405
30日④	西村病院	☎237-1551
31日④	熊本回生会病院	☎237-1133

※変更となる場合があります。電話で確認してから受診ください

保健カレンダー

1日④	【7か月児健診】 対象者: H22. 4月生/受付: 午前9:00
1日④	【4か月児健診】 対象者: H22. 7月~H22. 8月生/受付: 午前10:00
1日④	【3歳児健診】 対象者: H19. 9月~H19. 10月生/受付: 午後1:00
1日④	【フッ素塗布】 対象者: 1歳~4歳/受付: 午後2:30~3:30
3日④	【BCG予防接種】 対象者: 生後3~6か月未満/受付: 午後1:00~1:45
14日④	【10か月児相談】 対象者: H22. 2月生/受付: 午前9:30
14日④	【母子手帳交付】 対象者: 妊婦/受付: 午後1:00
14日④	【マタニティクラス】 対象者: 妊婦/受付: 午後1:30
17日④	【三種混合予防接種】 対象者: 生後3~90か月未満/受付: 午後1:00~1:45
常時	【健康相談】 受付: 午前8:30~午後5:15(土・日・祝日・第一水曜日は除く) ※会場は、すべて保健センターとなります ☎保健センター ☎282-1602

元気クラブカレンダー

14日④	【御船、辺田見、滝川地区】 場所: 御船町憩いの家/時間: 午前10:00~正午
6日④	【滝尾地区】 場所: 滝尾公民館/時間: 午前10:00~正午
20日④	【水越地区】 場所: 水越公民館/時間: 午前10:00~正午
7日④	【木倉地区】 場所: 木倉公民館/時間: 午前10:00~正午
16日④	【高木地区】 場所: 下高野公民館/時間: 午前10:00~正午
13日④	【小坂、陣、豊秋地区】 場所: 陣多目的集会所/時間: 午前10:00~正午
10日④	【七滝地区】 場所: 七滝公民館/時間: 午前10:00~正午
2日④	【上野地区】 場所: 上野公民館/時間: 午前10:00~正午
17日④	【田代東部地区】 場所: 田代東部公民館/時間: 午前10:00~正午
8日④	【田代西部地区】 場所: 北田代公民館/時間: 午後1:30~3:30
22日④	【田代西部地区】 場所: 北田代公民館/時間: 午後1:30~3:30
1日④	【田代西部地区】 場所: 北田代公民館/時間: 午後1:30~3:30
15日④	【田代西部地区】 場所: 北田代公民館/時間: 午後1:30~3:30

※地域ごとに、開催日などを掲載しています

☎御船町社会福祉協議会 ☎282-0785

むすばれ

井上	林	川部	那須	清田	釜田	氏名(旧姓)
琴	義	優	隆	唯	勇	婚姻日
絵	和	美	一	樹	樹	住所
10	10	10	10	10	10	
17	10	10	10	10	10	
熊本市	辺田見	滝川	滝川	木倉	木倉	



うぶごえ

鶴野	追	石	井	川	甲	氏名
蒼	藍	航	裕	義	穂	保護者
蒼	奈	雅	夢	広	乃	住所
修	愛	和	郷	安	尚	
一	生	弘	志	広	尚	
滝川	辺田見	辺田見	高木	滝川	滝川	

10月1日~10月31日届出分(敬称略)

人のひびき

DATA

恐竜の郷 御船町

東経 130度48分
北緯 32度42分
面積 99.0km²
町木 もっこく
町花 ふじ

Kumamoto
Mifune Town

人口 (平成22年10月末現在)
前月比
男 8,693人 (-3人)
女 9,563人 (-5人)
計 18,256人 (-8人)
世帯数 6,937世帯 (-3世帯)

高齢化率 27.4%
※高齢化率は、65歳以上の人が人口に占める割合です。

おくやみ

北永	緒方	嶋村	福永	石坂	日置	織田	藤田	松原	米村	下田	川内	福村	上村	坂田	藤田	椎葉	金守	氏名(年齢)
榮子	アキ	健一	満子	美子	俊春	義勝	隆治	ツヤコ	義人	誠樹	政見	義幸	勲二	勲二	久夫	生子	生子	死亡日
(90歳)	(97歳)	(74歳)	(100歳)	(86歳)	(71歳)	(87歳)	(62歳)	(96歳)	(82歳)	(80歳)	(88歳)	(50歳)	(83歳)	(77歳)	(97歳)	(51歳)	(74歳)	住所
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
25	25	22	23	22	18	15	12	12	10	7	5	5	3	2	1	1	1	
木倉	陣	辺田見	辺田見	木倉	滝川	辺田見	高木	田代	上野	高木	小坂	御船	水越	高木	高木	滝川	辺田見	

こちら 町長室

町長日誌

マニフェスト優秀賞をダブル受賞

11月5日、東京都六本木ヒルズで「第5回マニフェスト大賞授賞式」で首長部門の優秀賞を3年連続受賞しました。また今回は、御船町議会とともに受賞でき、大変うれしく思っています。執行部、議会、そして町民による町づくりを進めてきましたが、その骨格を形成できたと思います。ただし、町づくりの主役は町民の皆さまです。町民参画の仕組みを作りながら、さらに内容を充実する必要があります。今年は、わたしにとっての任期4年間の締めくくりとして、マニフェストの検証を町民、議会、執行部の三者で、11月28日に大会を行います。地域主権確立のために必要なことを、北川正恭早稲田大学大学院教授に講演してもらいたいと企画しています。多数のご参加をお待ちしています。



▲マニフェスト大賞授賞式(左から、大西一史熊本県議会議長、井本昭光副議長、山本孝二町長、田中隆敏議長)

10月の主なうごき

1日	職員朝礼。御船地区衛生施設組合管理者会議。御船町財政改革グループ意見交換会。	17日	野球大会。吉無田音楽祭。七滝公民館祭り。上、中辺田見、左岸クラブグラウンドゴルフ大会。御船町教育フォーラム。駐日アメリカ大使講演会・歓迎会。
2日	認定こども園みどりの里運動会。地域のつどいin御船。	18日	駄野神社祭り。
3日	御船昭和保育園運動会。町立保育園運動会(若葉、高木、上野)。	19日	九州治水期成同盟連合会および緑川改修期成会要望会(~20日)。
4日	北九州市議会視察研修。		かずら工房樹玲・月岡玲子氏個展(県伝統芸館・~24日)。
5日	JA上益城葬祭場、天昇院御船斎場(仮称)起工式。	21日	山梨県昭和町議会視察研修。御船町消防団正・副団長分団長会議。
6日	川まちづくり打合せ。	22日	自然環境打合せ。
7日	熊本日日新聞社金婚夫婦表彰状伝達式。	23日	能寛林下草刈り。
8日	嘱託員会定例会。	24日	滝尾地区対抗球技大会。熊本県少林寺拳法スポーツ少年団交流大会。高木ふれあい祭り。美緑のむら里祭り。御船中学校文化発表会。
9日	陣区「秋のカラオケ大会」。	25日	第8回御船町議会。御船町社会福祉協議会打合せ。
10日	滝尾幼稚園運動会。横野ふれあい祭り。	28日	飼料イネ収穫作業の安全祈願祭。福岡県京都郡議長会視察研修。
11日	全国地域安全運動in御船。	29日	五ヶ瀬いきいきサロン塾。
12日	上益城消防組合管理者会議。管内町長定例会議。	30日	龍鳳祭(御船高校文化祭)。
13日	新規就農者祝金贈呈。マニフェストヒアリング。	31日	御船川清掃。御船町文化祭開会式。ミクシィフェスタ(第二明星学園)。
14日	益城町および御船町袴野小中学校組合議会。		
15日	七滝ダム検証に関する説明(国交省)。熊本県精神保健福祉大会。		
16日	御船ライオンズクラブ招待少年		



天空舞台で待望の初公演

吉無田高原の山頂約650^米に完成した天空の舞台「ゆうすげの丘」で10月16日、音楽祭が初開催されました。音楽祭は、町内の有志たちが中心となって企画。出演は、平成音楽大学生や御船太鼓など、8団体が生演奏する二部構成。一部は、舞台後方に広がる熊本平野の雄大な景色と演奏の組み合わせ。そして二部では、^{みのだ ゆみ} 藁田由美子さん（益城）の琴演奏の背景には、有明海に沈む夕日の絶景が共演。大自然が魅せた演出に観客は感嘆の声をもらっていました。

地産

消費

主菜

鶏肉のごまマヨかけ



鶏肉と御船川を合わせて主菜にアレンジしました。鶏肉は高タンパクと低脂肪の代表で、ビタミンAも豊富。御船川もビタミンAを多く含んでいますので、粘膜を強くして細菌の感染を防ぐ作用があります。風邪が流行するこれからの寒い季節に、鶏肉と御船川を食べて風邪の予防対策を。
(投稿者/坂口アキ子さん・辺田見)

材料（4人分）

御船川	2袋
エリンギ	4本
鶏モモ肉	2枚
塩	小さじ2/3
こしょう	適宜
サラダ油	小さじ2
マヨネーズ	大さじ2
Aすりごま	大さじ2
レモン汁	大さじ1強

栄養価（1人当たり）

エネルギー	416kcal
タンパク質	24.2g
脂質	28.1g
炭水化物	28.8g
カルシウム	136mg
鉄	2.1mg
塩分	1.1g

作り方（所要時間約30分）

- ①御船川は葉をちぎり、茎は皮をむいて3^等に切ってさつとゆでます。
- ②エリンギは4つ割りにして、4^等に切ります。
- ③鶏肉は一口大に切って、塩コショウで下味をつけておきます。
- ④③を焦げめがつくくらい両面をこんがり焼きます。
- ⑤④の余分な油をキッチンペーパーでふき取り、エリンギを加えて炒め、①のゆでた茎を加え、ひと混ぜします。
- ⑥器に生の御船川を敷き、⑤を盛りつけ、Aをかけて千切にした御船川を散らせばできあがり。

※御船川は、熊本の伝統野菜「水前寺菜」を御船町がブランド化したものです。

町内7店舗（かあちゃん市、JAみふね青空市、黒潮市場、マルショク、酒井商店、さくや、米村商店）をはじめ、鶴屋百貨店、サンリブ、マルショク、ハローグリーンの県内主要店舗で販売中です。詳しくは役場経済振興課農林企画係（☎282-1607）まで。

編集後記

▼昨年の今ごろは新型インフルエ
ンザが猛威を振るっていた時期。
今年も流行期がやってくるのでし
ょうか？感染予防に心がけたいで
すね▼今月号は御船の古き良き時
代を知る方たちが多く登場され
ています。中でも今年100歳を迎
えられる8名の方に内閣総理大臣
表彰が贈られました。皆さんにお
会いしましたが、生活環境はそれ
ぞれ違うものの家族や施設の職員
さんに支えられて生活されていま
した。皆さんに共通して言えるこ
とは「感謝」の気持ちを持ち続け
ていらっしやること。皆さんから元
気のパワーをいただきました。⑩

▼幼いころよく、祖母が話して
くれた地域の昔話や戦時中の体験談。
当時は「自分に関係のない話」と
勝手に決めつけ、あまり耳を傾け
ることはありませんでした。そん
な祖母も3年前に他界。わたしが
広報担当となって矢先のことです
た。今となって、聞きたかったこ
とは山ほどあるような気がします

▼今月号でお伝えした「白壁」。取
材中に何度も感じた時代を知る人
の生きた声。そのどれもが便利
現代社会とは対照的なことばかり
時代を生きた証がその眼差しに今
も強く強く伝わってきました▼数
十年後、この広報紙を見た次代の
誰かに、「白壁」という歴史の一片
を伝えられるような役割が果たせ
たらと感じます。◎

